

地域医療支援病院
地域周産期母子医療センター
地域がん診療連携拠点病院
専門医療施設(がん/成育/骨・運動器)
エイズ治療中核拠点病院
第二次救急医療指定病院
臨床研修指定病院

FMC NEWS

FUKUYAMA MEDICAL CENTER

福山医療センターだより

2024 July
Vol.17 No.7



福山医療センター 地域医療連携のつどい 2024

令和6年度 地域医療連携のつどい を開催して

院長
稲垣 優



6月6日に当院の地域医療連携のつどいを開催しましたのでご報告させていただきます。

昨年は新型コロナウイルス感染症が5類へと引き下げとなった直後で、緊張の中での開催でしたが、1年が経過し、今年は会食を含めほぼ通常通りの開催となりました。各医療機関より総勢200名弱の事前申し込みがあり、多くの皆様にご来場いただき、心より感謝申し上げます。当日は各医療機関より190名、院内より86名の参加があり、会場は熱気に溢れておりました(写真1)。

当院からの挨拶、来賓の挨拶(写真2)に続き、特別講演として広島大学腎泌尿器科学教授日向信之先生にご講演頂き、活発な討議がありました(写真3)。当院の紹介として新任医師の紹介と代表者挨拶、経営企画室より経営状況、地域医療連携室からの報告、甲斐信生整形外科診療部長より整形外科の取り組みを紹介しました(写真4)。詳細は引き続きの記事をご参照ください。

最近のトピックスとしては手術支援ロボットの導入に向け、長年取り組んで参りましたが、様々な事情で導入が足踏み状態でしたが、漸く、昨年度、手術支援ロボットda Vinci Xi導入の運びとなりました。当院泌尿器科は備後医療圏の中では率先して低侵襲手術を取り入れ、様々な術式が備後医療圏では初の導入となっております。昨年12月にロボット支援前立腺全摘術を皮切りに、膀胱全摘術、腎盂形成術、仙骨脛固定術の4術式を行い、半年間で



写真1



稲垣 優院長

西岡 智司医師会長

三好 和也院長補佐

山本 暖副院長

写真2

50例を超える症例をこなし、今後も適応術式を順次導入していく予定です。ロボット支援手術導入において当院に泌尿器科医師を派遣して頂いている広島大学腎泌尿器科学日向信之教授の多大なご支援を得ることができ、順調に安全に進めることができました。心より感謝申し上げます。また、今年度は、消化器外科領域の大腸、肝臓のロボット支援手術も手掛けて参ります。

当院は国指定の地域がん診療連携拠点病院としてがん診療に係る技術・治療の向上と地域のがん診療連携を推進していくことが求められており、手術支援ロボットの導入は質の高い先進的かつ高度な医療を提供していく体制の一助となり、地域の皆様、そして医療機関へ最新の医療を提供していくことが可能となります。今後は是非適応疾患に関し、各医療機関からの患者様のご紹介をお待ちしております。昨年度には広島県難病診療分野別拠点病院(骨・関節、消化器分野)、紹介受診重点医療機関に指定され、病院機能の向上を目指しています。

今年4月より医師の働き方改革が始動し、当院はA水準としております。以前より特定行為研修指定研修機関として看護師の特定行為研修に取り組み、タスクシフティング、タスクシェアに努めて参りましたが、始動後4年目となり、今年は外部医療機関より5名の入構者を迎え、引き続き特定行為看護師を育成し、地域の働き方改革の支援を行って参ります。看護師のスキルアップ、キャリアアップとして地域の医療機関の皆様にはご応募をご検討いただければ幸いです。働き方改革推進には時間管理だけではなく、各職種の業務の効率化も重要となり、その他の職種でもタスクシフティング、タスクシェアを含め、働き方改革を進めている最中です。

当院は通常医療の中でも地域の救急医療を担うことが重要な使命の一つで、現在、地域の成人救急医療体制下で唯一の空床確保病院であり、救急搬送患者の搬送困難事例の発生を回避し、地域の最前線で救急医療体制を死守していくことが肝要と認識しております。また、周産期医療ではこの地域唯一の地域周産期母子医療センターとしての役割を担っており、機能をさらに強化し、通常分娩、緊急分娩、小児外科領域疾患を含めた新生児医療を充実させて参ります。

当院の経営状況は新型コロナウイルス感染症の影響で一時的に落ち込みましたが、改善傾向にあり、昨年度は医業収支の黒字化を達成し、国立病院機構140病院の中で医業収支が5位であり、トップ5に入る輝かしい業績を残しました。しかしながら今年度の診療報酬改定により厳しい現実を突き付けられておりますが、その維持に努めるとともに、ポストコロナに向けて地域の基幹病院としての役割を果たすべく、職員一丸となり鋭意努力していく所存ですので、皆さまのご支援、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

今回は会食を含めた意見交換会をご用意しましたが、ご参加の皆様は時間の許す限り意見交換を楽しまれていました(写真5)。今回の地域医療連携のつどいも皆様のご協力で成功裏に終わり、心より

特別講演



日向 信之教授



写真3



川口 晃泌尿器科医師



野村 猛世経営企画室長



木梨 貴博医療福祉相談係長



伊間 信生整形外科診療部長

写真4

意見交換会



写真5

来賓ごあいさつ



福山市医師会 会長
西岡 智司

このたびは、「福山医療センター 地域医療連携のつどい」のご盛会、まことにおめでとうございます。

福山医療センターは、皆様ご承知のように地域医療支援病院・がん診療連携拠点病院・地域周産期母子医療センターであり、福山・府中二次医療圏における基幹病院として地域の医療を支えていただいております。紹介率は79.5%、逆紹介率90.3%と地域医療支援病院としての基準を大きくクリアされております。ダヴィンチの導入をはじめとした高度専門医療はもちろんのこと、冒頭の稲垣院長のご挨拶でも触れられたように、救急医療にも非常に注力していただいております。特に圏域唯一の空床確保病院として受け入れ困難事案に365日対応していただき、昨年度は615名の受け入れ困難事案に対応していただき、救急車の搬送患者も2259件と年々増加しております。稲垣院長の力強いリーダーシップのもと、昨年度は経常収支・医業収支ともに黒字化を達成され、経常収支では、国立病院機構中国四国グループのトップランカーと聞いており、喜ばしい限りであります。4月から開始となった医師の働き方改革においても、早期から特定看護師の養成等、タスクシフトに積極的に取り組むなどの対策をとられております。また、医師会活動にも積極的にご協力いただいております。以前より理事として出務いただいております大塚先生に加えて、小児科医会から荒木先生が次期より理事に加わっていただけです。我々としても大変心強いです。

現在の医療は急性期医療のみでは完結せず、医療連携は大変重要なキーワードになっており、質の高い医療を提供し続けるためには、病診連携を一層強化し、医療環境を維持する必要があります。我々医師会も紹介・逆紹介にしっかりと対応してまいります。福山医療センターの地域医療連携室のスタッフの皆様には、いつも懇切丁寧にご対応いただき、感謝しております。福山市民の健康をまもるためにも引き続きのご協力を何卒よろしくお願ひ申し上げます。

特別講演

泌尿器がんに対する
診断・治療法の進歩

広島大学大学院医系科学研究化
腎泌尿器科学 教授

日向 信之

広島大学腎泌尿器科学教授 日向信之先生に「泌尿器がんに対する診断・治療法の進歩」と題した特別講演をしていただきましたので内容を簡単にお伝えします。

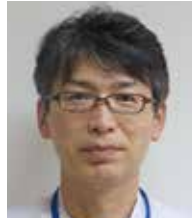
まずは泌尿器科の特性についてご説明いただきました。尿路(尿の通り道: 腎、腎盂尿管、膀胱、前立腺、尿道)とその周辺に位置する副腎、後腹膜、精巣、陰茎の疾患に対応する診療科であり、その中でサブスペシャリティといって専門領域が細かく分かれていること。病気を診断した後に治療も自分たちで行う自己完結型の科であること。このことが泌尿器科医の将来の生き方に多様性をもつ一因となっていること。つまり泌尿器科は外科系の科ですが、泌尿器外科医にも泌尿器内科医にも、移植医や不妊治療医にもなれること。また前立腺がんは世界でも罹患率1,2位のがんであることもあって、臨床医でありながらがんの基礎研究で活躍する方がたくさんいること。そのような意味でも将来の進む道を決めかねている若い医師たちにとって非常に魅力的な科であることを熱く語っていただきました。

続いて手術において、開腹術から腹腔鏡への発展、そこに核物質の遠隔操作目的に生まれたマスタースレイブ技術が融合しロボット手術が誕生してきたこと。そしてロボット手術の世界と我が国の現況、未来の展望についてご説明いただきました。医学が古くから体の内部を詳細に観察することを探求してきた歴史の中で、膀胱の中を観察する内視鏡(膀胱鏡)の発展がのちの腹腔鏡カメラの開発にも大きく寄与してきたこと。手術ロボットの登場により、従来のまっすぐな棒状の細長い鉗子で術者が曲芸のようなことを行う腹腔鏡手術から、多関節で直に手でさわるような感覚(触角はなく、あくまで視覚の補正による感覚)の手術へと発展してきたこと。薬事承認されたのちに瞬く間に日本はロボット大国となり、特に泌尿器科領域においてはほとんどの悪性疾患主要手術や泌尿器科尿路奇形、骨盤臓器脱手術に適応があり、すさまじい勢いでロボット支援下手術に置き換わってきたこと。そして泌尿器3大がん(前立腺がん、腎臓がん、尿路上皮がん)のうちの前立腺がんと腎臓がんの最新の診断法や治療法について初の国産手術支援ロボット ヒノトリの開発秘話も交えながらお話しいただきました。

(文責 長谷川泰久)

整形外科の紹介

整形外科 診療部長
甲斐 信生



先日の地域連携の会にて発表しました当院整形外科における代表的手術療法について、FMCニュース紙面でもご紹介いたします。

ここ10年の整形外科の手術件数です。2021年にはコロナのため減少しましたが、昨年はほぼ例年の件数に戻りつつあり、年間約1000件の手術を行っています。

①1年間に約160件のTHAを行っています(松下、宮本)。早期社会復帰 医療コストの低減を目指しTHAにも最小侵襲手技の応用が広がっています。当院が採用しているOCMアプローチは中殿筋 大腿筋膜張筋間より進入する筋肉を切らないアプローチであり、術後の回復が早いメリットがあります。

症例は84歳女性、両側の急速破壊型股関節症で、3か月前に左THAを行い、今回右THAを行いました。大転子の前方を10cm前後皮膚切開し、OCMアプローチにて進入、関節包を展開、T字状に切開。骨頭を摘出して、寛骨臼をReaming後、セメントレスCupを設置します。Taper型 Stemを挿入し、整備します。術後経過は良好でした。

②昨年のTKAは130件と過去最多でした(松下、宮澤、宮本、日野)。また半月縫合術とACL再建術が増加しています。

当院で行うナビゲーションTKA(宮澤)についてご紹介いたします。図のように大腿骨と脛骨にピンを刺入してアンテナを設置します。利点は従来法より骨切りをより正確に行えること、内側と外側の靭帯バランスが各可動域で評価できること、人工関節のインプラント設置をより正確におこなえることがあげられます。非常に手術が困難な高度外反症例においてもナビゲーションを用いることで、術後は膝をまっすぐにすることができるようになっています。

膝関節の前十字靭帯損傷は、スポーツ活動での受傷が多いですが、ちょっとした高さから飛び降りた際の受傷や転倒での受傷もあります。治療として前十字靭帯損傷再建術(宮澤)を行っています。黄色の部分が前十字靭帯になり、前十字靭帯がもとあった場所に新たに靭帯を形成します。図左は断裂し退縮した前十字靭帯、図中は再建直後ですが、術後1年経過すると正常に近い弾力性と見た目になっています。

③次に肩の手術についてご紹介いたします。

腱板断裂に対して低侵襲な関節鏡下腱板断裂手術(宮本)を行っています。内視鏡下にアンカーという糸のついた小さなネジを大結節という本来の腱板が附着している上腕骨に挿入し、この糸を腱板に通し、腱板断端を上腕骨に縫合固定する方法です。

一次修復不能の腱板断裂を伴う、腱板断裂性関節症に対して反転型人工肩関節置換術(RSA)を行っています。術後6か月の方で、右肩は三角筋のみの力で挙上できています。

④当院の脊椎手術は年間約400件(甲斐、渡邊)で、昨年は頸椎が約90件、胸椎が約40件、腰椎が約270件でした。

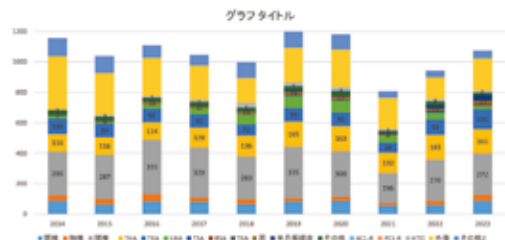
円筒型レトラクターを用いた内視鏡下椎間板摘出術です。腰部脊柱管狭窄症の内視鏡下椎弓切除術と合わせて、年間約200件(全体の半数)の手術を行っています。

次にOLIFケージを用いた固定術を紹介いたします。従来、側臥位で前方固定、伏臥位に体位変換し後方固定を行っていましたが、1年まえに新しい脊椎ナビゲーション(ステルスステーション)を導入してから、側臥位のまま前方後方を同時に行うsingle position 手術を行っています。

73歳男性、他院で行われた4椎間除圧後に、第3腰椎すべりが進行し再狭窄を生じたため、OLIFを行いました。右下の図のように棘突起に基準点を設置し、赤外線カメラで医療器具の位置情報をモニターに表示します。これまでの体位変換がないため、手術時間が短縮できますし、術者やオペチーム全体の放射線被曝を大きく低減できます。

人生100年時代に期待される整形外科の役割を担えますように、当院整形外科も全力で取り組んでまいります。今後ともよろしくお願いたします。

2014年から2023年までの手術件数



スライド1

MIS-THA Minimally Invasive Surgery

早期社会復帰 医療コストの低減を目指しTHAにも最小侵襲手技の応用が広がっています

Muscle sparing approach

中殿筋 大腿筋膜張筋間より進入

- Modified Watson-Jones (O.C.M) 側臥位
- Antero lateral supine (ALS) 仰臥位

大腿筋膜張筋と縫工筋間より進入

- Direct Anterior approach (DAA) 仰臥位

スライド2

当院で行っているMIS THAの紹介 OCM Approach

症例 84歳 女性 右急速破壊型股関節症(RSD)



スライド3

セメントレス Cupの設置



スライド4

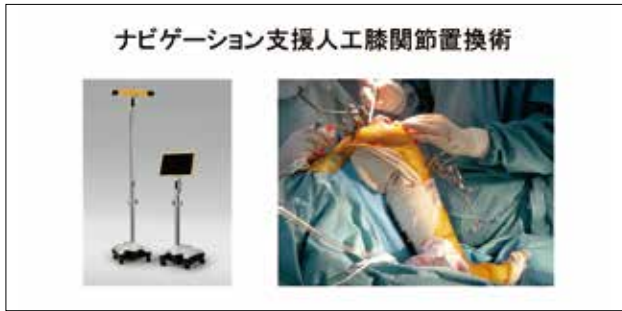
右急速破壊型股関節症(RSD) 症例 84歳 女性

使用機種:

- ・Cementless Cup 48mm (Multiple Hole Type)
- ・XLPE Flat Liner
- ・Cementless Stem
- ・Ceramic Head: 32mm



スライド5



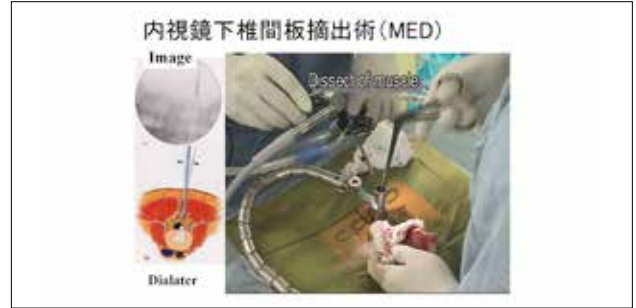
スライド6



スライド12



スライド7



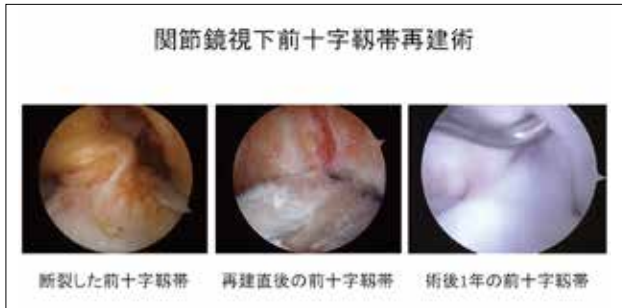
スライド13



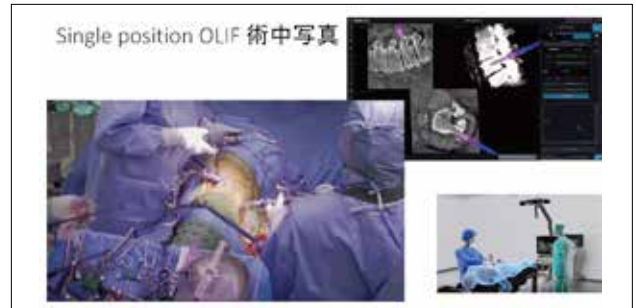
スライド8



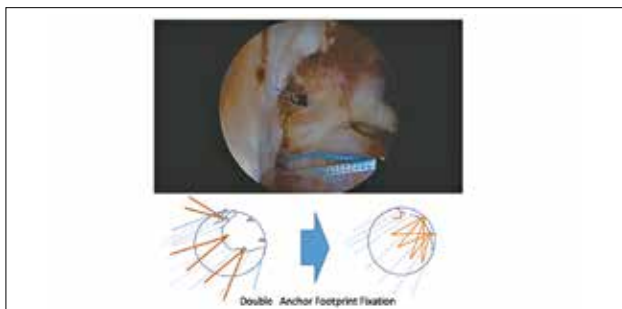
スライド14



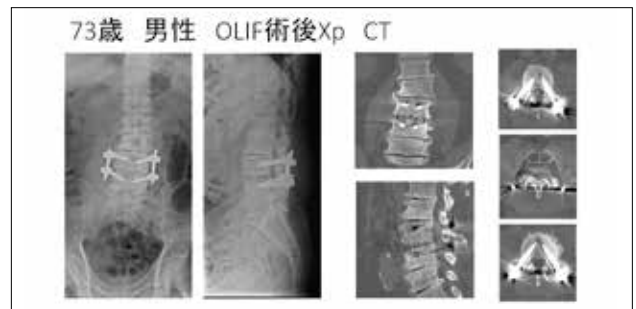
スライド9



スライド15



スライド10



スライド16



スライド11



スライド17

令和5年度病院実績



経営企画室 室長
野村 猛世

昨年に引き続き開催いたしました「地域医療連携のつどい」に、昨年を上回るご参加をいただき各医療機関の皆さま誠にありがとうございました。コロナも5類となり1年が経過した今年は飲食につきましても、ゆっくりといただける着席方式にて実施し、交流も活発となるようテーブル毎に他の医療機関の皆さまと当院職員とができるだけ隣席となるよう配席をしました。当日、熱気あふれる交流の場をご提供できたことを企画と運営を地域医療連携室とともに担当した経営企画室として、参加者の皆さまと関係者の皆さまにこの機会をお借りして心から感謝申し上げます。

当日はプログラムの時間配分もあり当院の前年度の実績について簡単なお報告となりました経営状況ですが、建替整備後に落ち込み、その後回復傾向となる中、コロナ禍にて院内クラスターが発生し再度厳しい状況となっておりました本業である医業収支は、令和4年度はあと一歩のところまで来ておりましたが、令和5年度は連携医療機関の皆さまからのご紹介件数もさらに増加をいただき、7年ぶりに黒字とすることができました。

令和6年度は診療報酬改定において、急性期病院では特に厳しい影響を受けており、当院も医師の配置を要件とする特定入院料の施設基準において逆風の渦中にありますが、地域の医療機関の皆さまとの連携を密にすることにより進んでいきたいと考えております。特に共同利用をいただいておりますシンチレーションカメラは今年1月に更新をしておりますので、新しい機器での検査を是非ご利用いただければと思います。

引き続き、当院の運営に関しまして、ご理解とご協力をお願い申し上げます。



スライド1



スライド2

大型医療機器更新状況

機 器 名	メーカー	取得年月
シンチレーションカメラ	GE	2024年1月
体外電磁気誘起脳刺激装置 (tVNS)	エスエフアパナメド	2019年3月
医用超音波システム (B超機)	東芝メディカルシステムズ	2019年10月
骨密度測定装置	HOKUOSHI	2021年11月
血液透析装置 (1VH-CCT)	東芝メディカルシステムズ	2012年5月
リニアック	パナソニックメディカルシステムズ	2013年2月
小腸造影装置 (カラム)	Australian	2013年6月
PET-CT	シーメンス	2015年12月
検査用 (125I) 装置	シーメンス	2015年11月
検査用 (137Cs) 装置	シーメンス	2015年11月
マンモトーム	HOKUOSHI	2018年9月

大型医療機器共同利用件数

機 器 名	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
C T	629	319	347	345	325
M R I	330	268	281	284	274
P E T	67	40	46	39	31
P E T - C T	143	114	111	124	101

内視鏡スクリーニング検査予約件数

区 域	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
主要内視鏡	282	136	182	163	189
主要内視鏡	393	249	306	293	340

スライド3



「ご紹介の ファーストコールは、 福山医療センターを！」

医療社会事業専門員
木梨 貴博



2024年6月、「福山医療センター地域医療連携のついで2024」を開催し、医療機関、歯科、介護事業所等福山市及び近隣地域で活躍され、当院を支えて頂いている多くの皆様に参加して頂き、本当にありがとうございました。

新型コロナウイルスが5類に移行された昨年度、数年ぶりに「福山医療センター地域医療連携のついで」を開催し、その際にも多くの皆様に参加して頂きましたが、今年度は、昨年度以上に多くの皆様に参加して頂き、会場も熱気にあふれていました。その様子を見ると当院への期待をひしひしと感ずることができ喜ばしいと同時に期待に応えられるように我々医療連携支援センターも日々精進しないといけないという緊張感を抱くことができました。

この度も「地域医療連携の実際」と題し、2023年度の地域連携実績を発表させて頂きました。2023年度も地域の連携医療機関の皆様から患者様を多くご紹介して頂き、2022年度とほぼ同等の地域連携経由での実績を残すことができました。新型コロナウイルスが猛威を振った2019年度は紹介患者数は減少し、そこから徐々に戻りつつありますが、まだまだ2018年度(コロナ禍前)の紹介患者数には戻っていません。しかし、地域の医療機関の皆様のおかげで、地域連携経由での紹介割合は80%以上を保っており、今後も多くのご紹介をお待ちしております。ただ、診療科によっては医師数減少等から近々の受診日設定が叶わない場合もありますが、ご紹介を考えた際には「福山医療センター」をぜひファーストコールとして頂けることをお願いいたします。そして、介護事業所等の皆様も患者様が入退院の際には、ご無理ばかり申し上げているのは重々承知していますが、それでも柔軟にかつ早急な対応して頂きありがとうございます。我々としては、できるだけ早く住み慣れた地域へ患者様に帰って頂きたいと考えておりますので、今後も引き続きの連携及び支援をお願いいたします。

その他にも大型医療機器共同利用、開放病床、セカンドオピニオン、外来栄養指導等も地域の医療機関の皆様にご利用頂けるように体制を整えておりますので、ぜひご利用ください。

また、参加者の皆様をお迎えしましたスタッフに専門看護師・認定看護師を配置しておりました。資料にも同封しておりました専門看護師・認定看護師のチラシをぜひご参照ください。

今年度は特に医療連携支援センターを始め、ほぼ全部署からスタッフとして参加者の皆様をお迎えし、病院一丸となって取り組みました。

地域の医療機関の皆様、歯科の皆様、介護事業所の皆様等、引き続き当院へのご紹介、連携をどうぞよろしくお願い申し上げます。辰年にちなみ地域の皆様と共に昇龍となるように歩んでいきたいと考えております。どうぞよろしくお願い申し上げます。



スライド2



スライド3



スライド4



スライド5



スライド6

地域の医療機関の皆様、ありがとうございます。
ご紹介のファーストコールは「福山医療センター」を！

- コロナ禍以降全科で患者数は減少していますが、令和5年度も連携割合(地域連携経由でのご紹介)が80%以上となりました。
- 地域の医療機関の皆様からのご紹介により、徐々にコロナ禍前の紹介実績に戻りつつあります。
- 今後も地域の医療機関の皆様との連携を深め、患者様・ご家族を支える一助となっていきたいと考えています。

今後も引き続き多くのご紹介をお願いいたします。

スライド7



スライド1

OPEN CONFERENCE

2024年7月24日 開催

オープンカンファレンスのご案内

JAL最後のサムライ機長

特別講師

小林宏之

HIROYUKI KOBAYASHI



2024
7/24 水

講演/18:30~

福山医療センター 4階 大研修室

司会: 医療安全管理部長 大塚真哉

【経歴】

1946年愛知県新城市生まれ。1968年日本航空(JAL)に入社。入社以来42年間、一度も病欠などでスケジュールの変更なく飛び続ける。JALの主な国内線、すべての国際線を飛んだ唯一のパイロットです。総飛行時間18500時間、距離にして1665万キロ(地球800周分)。その他、首相特別便機長(竹下、海部、小泉首相)、湾岸危機時の邦人救出機機長、日本人宇宙飛行士安全検討チームなど歴任。JAL退社後は、危機管理・リスクマネジメントの講師として活躍する傍ら、航空評論家としてもマスコミで活躍中。

【退職後の職歴】

国土交通省交通政策審議会委員
公益社団法人日本航空機操縦士協会副会長
原子力発電所運転責任者講習講師・原子力安全セーフティボードの委員
慶応義塾大学大学院・早稲田大学非常勤講師

【主な著書】

- ・ザ・グレート・フライト〜JALを飛んだ42年
- ・JAL最後のサムライ機長-命を預かるグレートキャプテンのリーダー術
- ・航空安全とパイロットの危機管理
- ・OODA 危機管理と効率・達成を叶えるマネジメント



この度、JALパイロットとして長年活躍され、現在は航空評論家として有名な小林宏之さんを招聘しましたのでご紹介申し上げます。1月2日の羽田空港衝突事故でも多数のメディアに出演され的確なコメントを述べられていました。小林さんは航空だけでなく医療を始め様々な職種の安全管理にも造詣が深く、2019年「空と医療の安全管理」について講演して頂き、大好評にて東京オリンピック直前の2020年も招聘予定でしたが、コロナ禍で中止となり、今回5年ぶりの講演会となります。インバウンドの増加に伴い、ますます空の安全、空港のセキュリティ対策が重要になってまいります。危機管理専門家として危機管理・医療安全について熱く語っていただきますので、皆様万障お繰り合わせの上、是非ともご参加お願いします。

コロナ後の
空と医療の安全管理



独立行政法人 国立病院機構

福山医療センター

National Hospital Organization FUKUYAMA MEDICAL CENTER

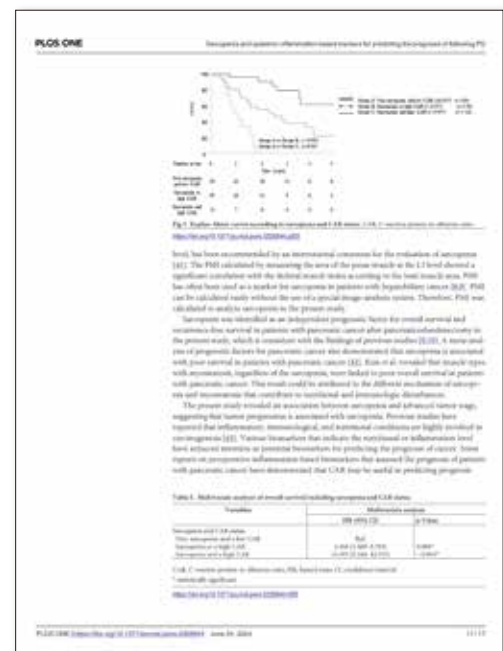
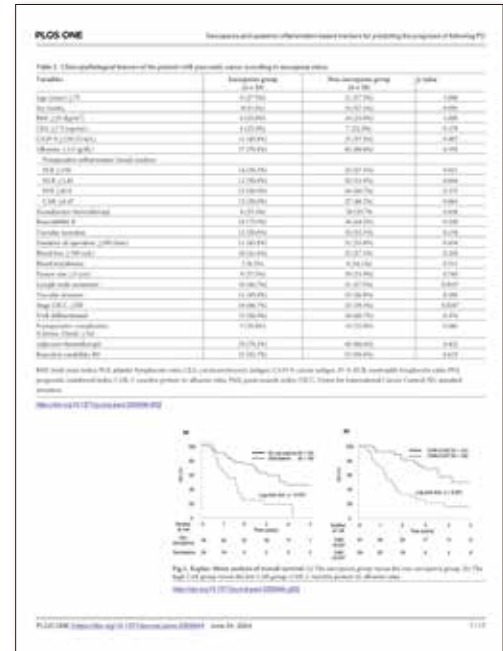
〒720-8520 広島県福山市沖野上町4丁目14-17
Tel(084)922-0001(代) FAX(084)931-3969
<http://www.fukuyama-hosp.go.jp/>

Publish



肝胆膵外科医長
内海 方嗣

術前サルコペニアと全身性炎症マーカーを組み合わせることによって膵癌術後(膵頭十二指腸切除術後)の予後をより正確に評価できることを示した当科の研究論文がPLOS ONE (Impact factor 2023: 2.9)に掲載されました。



PLOS ONE

RESEARCH ARTICLE

Combination of sarcopenia and systemic inflammation-based markers for predicting the prognosis of patients undergoing pancreaticoduodenectomy for pancreatic cancer

Masashi Utsumi^{1*}, Masanao Inagaki¹, Koji Kitada¹, Naoyuki Tokunaga¹, Kosuke Yanoki¹, Hiroki Okabayashi¹, Ryoosuke Hamano¹, Hideaki Miyasou¹, Yosuke Tsunemitsu¹, Shinya Otsuka¹

¹ Department of Surgery, NHO Fukuyama Medical Center, Fukuyama City, Hiroshima, Japan

* utsumi.masashi@nrc.hosp.go.jp

Abstract

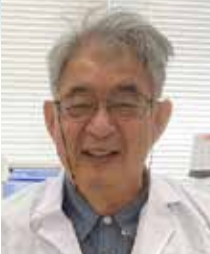
Background
This study aimed to evaluate the effects of sarcopenia and inflammation on the prognosis of patients with pancreatic cancer after pancreaticoduodenectomy.

Methods
Eighty patients who had undergone pancreaticoduodenectomy for pancreatic cancer between July 2010 and December 2023 were included in this study. The proins muscle index was used to assess sarcopenia. The C-reactive protein-to-albumin ratio, prognostic nutritional index, neutrophil-to-lymphocyte ratio, and platelet-to-lymphocyte ratio were used to calculate the preoperative inflammatory marker levels. The prognostic factors for overall survival were determined using Cox regression analysis.

Results
Twenty-four patients were diagnosed with sarcopenia. Sarcopenia showed a significant association with advanced tumor stage. Univariate analysis revealed a significant reduction in overall survival in patients with a prognostic nutritional index of <45, C-reactive protein-to-albumin ratio of >0.047, cancer antigen 19-9 levels of >130 U/mL, sarcopenia, lymph node metastasis, and vascular invasion. Multivariate analysis revealed that a C-reactive protein-to-albumin ratio of >0.047 (hazards ratio, 3.383; 95% confidence interval: 1.384–8.689; *p* < 0.001), cancer antigen 19-9 levels of >130 U/mL (hazards ratio, 2.720; 95% confidence interval: 1.291–6.060; *p* = 0.008), sarcopenia (hazards ratio, 3.256; 95% confidence interval: 1.536–7.072; *p* = 0.002) and vascular invasion (hazards ratio, 2.092; 95% confidence interval: 1.057–4.170; *p* = 0.034) were independent predictors of overall survival. Overall survival in the sarcopenia and high C-reactive protein-to-albumin ratio groups was

PLOS ONE | <https://doi.org/10.1371/journal.pone.0305644> June 25, 2024

Publish



病理診断科医

園部 宏



病理診断科医

表 梨華

この度、6月12日付でCureus (インパクトファクター1.2)に著明な粘液間質を伴う胸膜中皮腫の稀な一例について形態学、FISH、および電顕所見を加えて報告することができました。この症例の患者さんに関わった医師7人に共著者となって頂きました。尚、当院の共著者は病理診断科の表梨華先生です。感謝申し上げますとともに、今後とも宜しくお願いいたします。

Cureus
Part of SPRINGER NATURE

Open Access Case
Report

DOI: 10.7758/cureus.62212

A Rare Case of Pleural Epithelioid Mesothelioma With a Prominent Myxoid Stroma Reported With Morphology, Fluorescent In Situ Hybridization, and Ultrastructural Findings

Review began 05/28/2024
Review ended 06/04/2024
Published 06/12/2024

© Copyright 2024
Sonobe et al. This is an open access article distributed under the terms of the Creative Commons Attribution License CC-BY 4.0., which permits unrestricted use, distribution, and reproduction in any medium, provided the original author and source are credited.

Hiroshi Sonobe ¹, Rika Omote ¹, Toshiyuki Habara ², Kazuhiro Washio ³, Nobuyoshi Yamazoe ⁴, Shinji Matsumoto ⁵, Kazuki Nabeshima ⁶, Hiroko Toda ⁷

¹. Department of Diagnostic Pathology, National Hospital Organization Fukuyama Medical Center, Fukuyama, JPN ². Department of Clinical Laboratory, Chugoku Central Hospital of the Mutual Aid Associations of Public School Teachers, Fukuyama, JPN ³. Department of Surgery, Chugoku Central Hospital of the Mutual Aid Associations of Public School Teachers, Fukuyama, JPN ⁴. Department of Internal Medicine, Mitama Clinic, Fuchu, JPN ⁵. Department of Pathology, Fukuoka University Hospital, Fukuoka, JPN ⁶. Department of Diagnostic Pathology, Pathological Diagnosis Center, Fukuoka Tokushukai Hospital, Fukuoka, JPN ⁷. Department of Diagnostic Pathology, Chugoku Central Hospital of the Mutual Aid Associations of Public School Teachers, Fukuyama, JPN

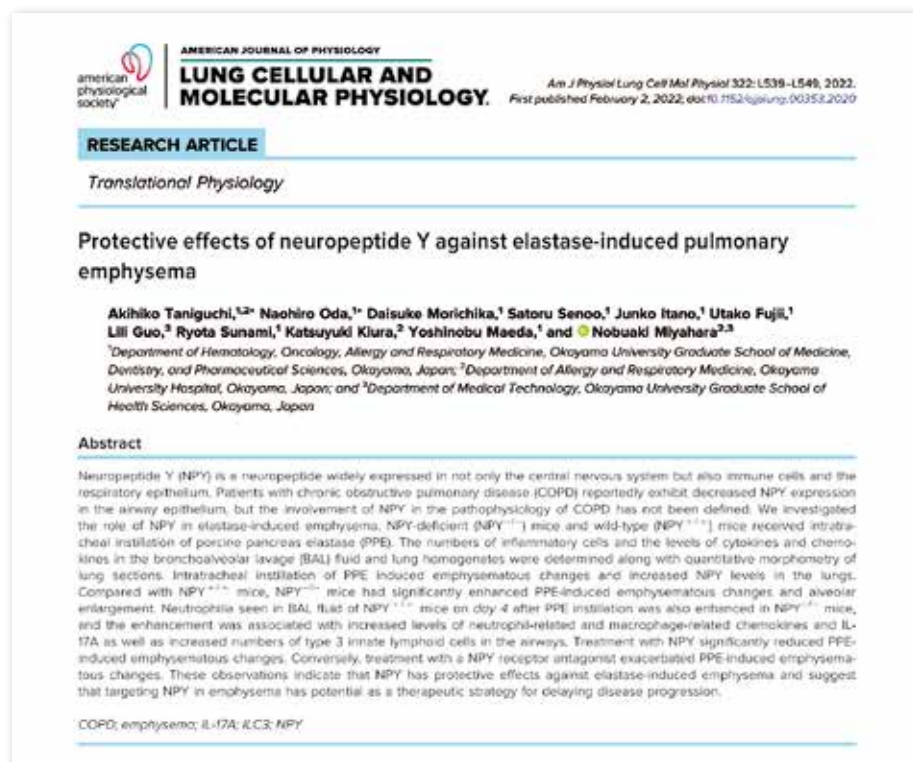
Corresponding author: Hiroshi Sonobe, hrsonobe@gmail.com

Abstract

Herein, we report a rare case of pleural epithelioid malignant mesothelioma with a prominent myxoid stroma. To date, detailed morphological or molecular pathological findings have not been reported for this type of tumor. Hence, we aimed to describe the cytological, histological, immuno-cytohistological, electron-microscopic, and molecular pathological findings using fluorescence in situ hybridization (FISH) in such a case. The patient was a male in his mid-sixties with a history of asbestos exposure and had originally visited the hospital with a persistent cough and fever. Chest radiography revealed left pleural effusion, and laboratory examination revealed a high titer for hyaluronic acid in the effusion. Additionally, computed tomography revealed diffuse multinodular or cystic lesions in the left parietal pleura, and pleural effusion cytology revealed large epithelioid cells with mild nuclear atypia, which were considered reactive mesothelial cells. Cytologically, Giemsa staining revealed that these cells harbored variously sized intracytoplasmic vacuoles that were Alcian-blue-positive, suggesting hyaluronan production. Biopsy revealed large epithelioid cells that loosely proliferated against a prominent myxoid background. These cells were immuno-positive for calretinin, Wilms' tumor 1, D2-40, vimentin, and cytokeratin AE1/AE3 but not for carcinoembryonic antigen, Ber-EP4, or desmin. BRCA 1 associated protein 1 immunostaining showed nuclear loss, and FISH showed homozygous deletion of cyclin-dependent kinase inhibitor 2A (p16) on chromosome 9p21. Based on these findings, the lesion was diagnosed as an epithelioid mesothelioma with a prominent myxoid stroma. Electron-microscopy demonstrated a dense microvillus pattern on the surface of the tumor cells, indicating a mesothelial cell origin, and variously sized vacuoles in the cytoplasm, confirming the presence of intracytoplasmic vacuoles demonstrated on cytology. The tumor tissues obtained during surgery harbored prominent myxoid stroma, which proved that the present tumor was consistent with this type of mesothelioma. After informed consent was obtained, the patient and family wished for total resection of the tumor and postoperative chemotherapy, and the patient eventually died eight months after surgery.



祝 岡山医学会賞(砂田賞)を受賞しました!



呼吸器内科 医長 谷口 暁彦

この度、前勤務先の岡山大学大学院医歯薬学総合研究科所属時の業績により、令和5年度の岡山医学会賞(胸部・循環研究奨励賞[砂田賞]、詳細は<https://www.okayama-u.ac.jp/user/oma/igakukaishou.html>)を受賞しましたので報告申し上げます。

受賞の対象となった研究は、慢性閉塞性肺疾患(COPD)のマウスモデルを用いた基礎研究で、このモデルでのニューロペプチドY(NPY)の役割を検討したものです。本研究の成果は、「Protective effects of neuropeptide Y against elastase-induced pulmonary emphysema」のタイトルで米国生理学会の雑誌「American Journal of Physiology-Lung Cellular and Molecular Physiology」(2022 Impact Factor: 4.9)に掲載されました[Am J Physiol Lung Cell Mol Physiol. (2022) 322, L539-L549]。この論文の要旨は下記の通りです。

～論文内容要旨～

ニューロペプチドY(NPY)は中枢神経系のみならず、免疫細胞や気道上皮にも広く発現しており、慢性閉塞性肺疾患(COPD)患者においては気道上皮におけるNPY発現が低下しているとの報告もあるが、COPDの病態におけるNPYの関与は明らかにされていない。我々はエラストラーゼ誘導肺気腫モデルにおけるNPYの役割を調べるため、NPY欠損マウスと野生型マウスに、豚膵由来エラストラーゼ(PPE)を気管内注入し、呼吸機能や気道炎症の評価を行った。

PPEの気管内注入により、肺の気腫性変化が誘発され、肺のNPYレベルが上昇した。NPY欠損マウスでは野生型マウスに比べ気腫性変化が強く、気管支肺胞洗浄液中の好中球増加がより顕著であった。この気道炎症は、気道内の好中球関連およびマクロファージ関連ケモカインとIL-17Aレベルの上昇、3型自然リンパ球数の増加と関連していた。PPE誘導気腫性変化はNPY投与によって軽減し、NPY受容体拮抗薬投与によって増悪した。これらの結果はNPYがPPE誘導肺気腫に対して保護的効果を持つ可能性を示しており、肺気腫・COPDに対する新たな治療としてNPYを応用できる可能性がある。

本研究は、指導教授の宮原信明先生、前田嘉信先生、小田尚廣先生をはじめとした当時の大学院生、教室のスタッフや岡山大学大学院の関連部門の皆様など多くの方々の協力によって成されたものであり、ここで改めて皆様に厚く感謝申し上げます。

この度の受賞を励みとし、今後も臨床の種々の業務や後進の教育に精一杯取り組んでまいります。引き続きご指導ご鞭撻のほどを宜しくお願い申し上げます。

いろんなテーマでつぶやきます 外科医のひとりごと

Vol.56 「意外と知らない食中毒」



福山医療センター
臨床研究部長
大塚 眞哉

プロフィール
1990年岡山大学医学部卒、医学博士。岡山済生会病院、岡山大学などを経て99年から福山医療センター外科勤務。専門は消化器外科、特に胃がん大腸がん外科。岡山大学医学部臨床教授、日本内視鏡外科学会評議員で、ESMO(欧州臨床腫瘍学会)などに所属。座右の銘は山本五十六の「やってみせ、言って聞かせて、させてみて、ほめてやらねば、人は動かじ」。

細心の注意を

夏の食中毒予防期間(6-9月)が始まっています。食品衛生法では、食中毒患者を診察した医師には二四時間以内に保健所へ届け出る義務があります。

原因としては細菌、ウイルス、寄生虫のアニサキスが大部分を占め、細菌では加熱不十分な鶏肉に多いカンピロバクターが一位です。梅雨の時期は湿度や気温が高く、細菌性食中毒が増加しますが、多くは不衛生な環境と不適切な温度管理から起こっています。

「食中毒の予防」

食中毒予防の三大原則は、細菌を「付けない」「増やさ

ない」「やっつける」です。「付けない」ためには手洗い、器具の洗浄・消毒が重要です。菌が付着した肉を調理した後の器具を介して、生野菜から食中毒が発生した例もあります。

「増やさない」ためには温度管理が重要です。多くの細菌は二〇―五〇度で増えやすく(三七度が最適)、一〇度以下では増殖が抑えられ、六五度以上になると多くの細菌は死滅します。カンピロバクターでは数百個、腸管出血性大腸菌の〇157では数十個でも発症することがあります。

「やっつける」ためには食べる前の加熱が基本で、菌が増殖した場合でも中心温度が七五度で一分間以上加熱すれば大半の細菌は死滅します(電子レンジは加熱ムラに注意)。長時間屋外に放置した直飲み用のペットボトルも要注意で、二四時間後に細菌数が一〇倍以上になる場合もあります。

「加熱してもヤバイ細菌」

弁当やサンドイッチなどの手作り食品では、黄色ブドウ球菌に注意が必要です。この菌は健康な人の約30%が保菌していますが、一〇万個以上が増殖しないと食べても発症しないといわれています。

菌自体は熱に弱いのですが、増殖する際にエンテロトキシンという毒素を作ります。これは一〇〇度で二〇分加熱しても分解されないため、いったん毒素が作られると、食べる前に熱しても無効です。

また酸素のない状態でも増殖可能で、多少塩分がある環境でも毒素を作ります。潜伏時間は平均三時間と短いのが特徴で、症状は吐き気、嘔吐、腹痛です。何よりも調理時の手洗いと、器具の洗浄が重要です。

二日目のカレーは「ウェルシュ菌」に要注意です。この菌は土や水の中、人の便中など自然界に広く分布し

て芽胞という耐久性の高い細胞を形成し、一〇〇度・六時間の加熱でも生き延びる場合があります。

この菌で汚染された肉や魚を使ってカレーなどの煮込み料理を作り、余りをそのまま室温で長時間放置すると、菌が生き残っていた場合、カレーが冷める過程で一気に芽胞が発芽し、増殖することがあります。

翌日食べる時に加熱が不十分だと、食中毒の原因となります。この菌は嫌気性(酸素のない場所で増殖する)なので、調理時によく加熱するだけでなく、残った分もよくかき混ぜて空気を入れながら加熱し、冷蔵保存しましょう。潜伏期間は約一二時間、症状は下痢や腹痛です。



【食中毒予防の3原則】



No.48

鳥取大学医学部附属病院小児外科
教授 長谷川 利路



先日恐ろしい映画を観てきました。
「関心領域」The Zone of Interestという、ナチスドイツが使った強制収容所の周辺地域を指す言葉ですが、ナチスに関わった人々の真の残虐さを描いたものです。映画の内容としてはアウシュビッツ収容所の所長が収容所のすぐ隣で暮らしているのですが、ごくありふれた幸福な家族の日常が淡々とつづられ、塀を隔てた収容所での残虐さは具体的には何も出てきません。しかし、収容所の焼却炉からあがる煙、銃声、叫び声、家族が交わす何気ない会話、収容者たちから奪った毛皮のコートを自慢げに着てみせる所長夫人、川で水浴びをしていた時に流れてきた灰のためにすかさず家に帰ってシャワーを浴びる家族、貨物車で運び込まれた「積み荷」を効率よく焼却する新型「リング式焼却炉」の開発を熱心に討論する技術者たち、欲しいものは何でも手に入るアウシュビッツの自宅を離れたくない夫人に、この上ない恐怖を感じるのです。本誌に以前引用したハンナ・アーレントによる「悪の凡庸さ」つまり「命令に従っただけの凡庸な人間たち」ではなく、本映画に登場するのは積極的に「劣等人種」を殺戮し自分のより良い生活を確保するために搾取を意識的或いは無意識に行う普通の一般人から成り立つ「支配民族」であることが強調されます。



映画「関心領域」パンフレットより 壁の向こう側にはアウシュビッツ強制収容所の屋根と焼却炉からの煙が見え、その手前で子供たちは遊んでいる。

上記のハンナ・アーレントは何故ドイツでナチスのような全体主義が台頭したかについて、詳しく分析されています。つまり「客観的な敵」を規定することが「全体主義」の本質であるとし「客観的な敵は自然や歴史の法則によって体制側の政策のみによって規定され、これらは効果的に人間の自由を奪う」としています。一旦「客観的な敵」が規定されると「望ましからぬもの」「生きる資格の無いもの」という新しい概念、グループが出来上がり、「客観的な敵」に属さない「大多数の人々」はこれに賛同し、また「同調圧力」が加わり「大虐殺」に至ったとしています。「大多数の人々」がこのような「均一性」を自覚することが最も根源的な問題と思われ、多様性を受け入れることが重要と思われ、ナチスドイツだけでなく現在も続いている多くの紛争は、異なる民族、宗教の違いにより生じ「支配民族」たることを目的としていることによるものと思われ残念ながら解決は難しいように思われます。

話は変わりますが、先日鳥取大学医学部の学生と話をしていたら、「猫手Necote」というボランティアサークルが活動していることを聞き、早速取材に行きました。サークル部員は30人くらいおり、医学科や看護学を専攻している学生達から成り立ち、大学近くの一般社団法人「手と手TetoTe」といういわゆる「こども食堂」で活動しているとのこと。家庭や学校で居場所のない小学生から高校生までの子供たちとゲームをしたり、宿題を手伝ったり、食事を一緒にして「手と手をつなぐ」活動をしています。最近、「こども食堂」は全国的に多くみられるようになりました。ここは家庭でも学校でもないもう一つの居場所。子供たちがそのままの自分で居られる場所を見つけるということですが、

本来は家庭や学校で築くはずの自分のアイデンティティがそれ以外の場所でしかできないというのはちょっと違和感を持ってしまいます。家には遅くまで仕事で帰らないお父さんとお母さん、塾に行かされる自分など、現代日本の歪んだ構造が見えるような気がします。部長の大端周君(医学科6年生)は兵庫県姫路市の高校の時から将来的には小児科医になりたいと猛勉強をして、鳥取大学医学部に現役で合格されています。「TetoTe」には不登校や発達障害など様々な問題を持つ子どもも集まって来、喧嘩もおこるが、まずお互いの話をしっかり受け止め、もがきながら大きくなっていくこどもの成長を「猫の手」のように、支え寄り添えるようになりたいと述べてくれました。将来良い小児科医になってくれることでしょう。



te to te ~つなぐん家~
どの子もその子らしい子ども時代を
 te to te ~つなぐん家~(ととつなぐん)は家庭でも学校でもないもう一つの居場所。子ども達がそれぞれの自分で居られる場所。
 子ども達がまだある te to te は、子ども達の自立を促す場所です。1日のスケジュールが決められているのは、食事の時間だけ。
 高こし方は、一人ひとり異なります。学校の宿題や自主学習のための教材を持って来る子もいます。
 マンガや本を読んだり、te to te の友達とゲームや音楽を楽しむ子もいます。
 te to te には、○○でなければならぬ日はありません。
 子ども達のやりたいことや可能性を見つけ出し、伸ばし、自立へと導く。
 ここが te to te 達の子どもサポーターです。



米子市にある子ども食堂「TetoTe」

話はまたクラシック音楽になるのですが、名古屋大学医学部を卒業し現在研修医として勤務する沢田蒼梧医師は前回のショパンコンクールで反田恭平氏、小林愛美さんたちとともに入賞しています。医師とプロのピアニストの「二刀流」を目指すとのことで、頼もしい限りです。しかも小児期に喘息に悩まされ、彼も小児科医になりたいと語っています。



欄外

先日面白い川柳がx(かける)クラシックというFM放送(サクソフォーン奏者上野耕平とモデルの市川紗椰が軽快なトークで司会をする)で紹介されていました。

「ばあちゃんは入れ歯でカルメンギター弾く」カステネットの音を入れ歯で「カタカタ」鳴らし、ギターも弾いてカルメンを演奏しているめちゃポジティブなスーパーグランドマザーがうかがわれます。

現代の石川○木「たわむれに妻を背負いてそのあまり重きに泣きで1歩もあゆまず」健康的でほのぼのします。



NHKラジオ「らじるらじる」より

連載

No.122

事務部だより

『わたしの身近な働き方改革』

企画課 診療情報管理室
井上 志織



この4月から医師の働き方改革がスタートし、早3ヶ月が経過しました。自動車運転業・建築業の残業時間上限規制と共に「2024年問題」と呼ばれてきた医師の残業時間上限規制ですが、それにかかる福山医療センターの取り組みについては過去の「福山医療センターだより」でも度々取り上げられていますので、ぜひバックナンバーを見返して頂ければと思います。ここではお仕事の話は置いておいて、私が子供の会の役員活動をする中で取り組む「働き方改革」について少しお話してみようと思います。

私は昨年度から子供会役員を仰せつかって今年で2年目。役員ラストイヤーを楽しんで活動していますが、子供会とはとにかくアナログ時代に即した運用を目指して、日々業務改善に勤めています。

子供会活動の業務改善とは何をするのか、疑問に思われる方もいらっしゃるかもしれません。今年になって進めて来た事としては以下の3つです。

① LINEオープンチャットの導入

会員への連絡事項を一括配信するため、LINEオープンチャットを導入しました。以前は役員が各担当会員へ個別に連絡をしていたのですが、現在は会員へのお知らせ・イベントの開催報告(イベント時の写真付き)・採決を取る際の投票も全てオープンチャットで行っています。事前準備として利用規約と写真掲載同意書は作成しましたが、チャットルーム自体はものの数分で作成可能です。

② 会議は集まらない

集まっての作業が必要でなければ対面での会議は行わない方針です。打合せ等は基本LINEで。議事録は一旦データで配信した後に、次回会う機会があった際に紙で配付します。あえて集まらずとも、役員同士は学校・町内会・子供の会の行事等で思った以上に顔を合わせます。コミュニケーションの機会に恵まれている事も対面会議を必要としない理由です。

③ イベント内容の充実

コロナ禍が明けて様々な行事が再始動しています。せっかくなら!と、例年行事の内容を見直してより多くの会員が参加しやすい仕掛けを考案中です。町内会等の他組織が関わる行事でも子供の会の要望を伝え交渉してみると「子供の関わる事じゃけえ、そっちの言うとおりにせんといけんじゃろう!」とお願いいただき、子供達は地域の方々にも見守られて成長しているという事を実感します。

子供会役員は「子供達を喜ばせたい」という共通の願いで働き、子供達の喜ぶ顔が報酬となる組織。ゆえに一致団結しやすいと感じます。今年度中にどこまで出来るか、次の役員へどんなものを引き継げるか、今から楽しみで仕方ありません。

春に行われた祭りの様子



Staff introduction

職員紹介

令和6年度採用・転入者となった職員の自己紹介を掲載いたします。

看護部

副看護部長

仲田 雅江



4月1日に着任いたしました副看護部長の仲田雅江(なかだまさえ)と申します。

私は、平成19年に看護師長へ昇任し、福山医療センターに異動で参りました。病棟看護師長や医療安全管理者として務める中では、多くのスタッフや医師、患者さんに支えられ、“私も頑張らなければ”と、自身の役割と向き合っていたことを思い出します。

その後、国立ハンセン病療養所邑久光明園、岡山医療センターへ異動し、この度、福山医療センターへ戻って参りました。

着任初日より、懐かしい面々に次々お会いすることができ、また一緒に働く機会を得ることができたことをうれしく思っています。

この縁(えにし)を大切に、この福山医療センターに微力ながら貢献できますよう努めてまいります。皆様方にはご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



2A病棟看護師

弘中 明夢

この度2A病棟に配属になりました弘中明夢です。

私の趣味は、ダンス・音楽を聴くこと・美味しいものを食べに行くことです。ダンスは5歳から始めて現在も時間がある時には友人と踊っています。社会人になり趣味にあてる時間が限られますが、休日にはしっかりとリフレッシュしてオンオフを切り替えながら過ごしていきたいと思います。

私の目標は誰からも信頼される看護師になることです。入社して1か月が経ち、先輩方からの指導によって足りない視点や知識を補っていただきながら学びの多い毎日を過ごすことが出来ています。少しずつできることが増えていく反面、自分の未熟さを痛感することもあります。失敗は成功のもとだと考えながら、今後も励んでいきたいです。ご迷惑をかけることも多いかと思いますが、看護師として成長できるように頑張っていきますのでよろしくお願い致します。



2A病棟助産師

高橋 華弥

この度2A病棟に配属になりました高橋華弥です。

私は宮崎県出身で、看護学校を卒業する20年以上地元に住んでいました。一度違う環境で生活してみたい気持ちが強くなり広島に来て、2年目になります。宮崎と違って驚いたことは海が穏やかなこと、湿度が低くからつとじていることです。太平洋の荒い波を見慣れていたので、波が穏やかな瀬戸内海を眺めるととても落ち着きます。とくに、島々と海が広がる尾道の景色が好きです。

また宮崎では移動手段はほとんど車で、運動習慣がありませんでした。しかし、今は徒歩通勤で、スーパーなども自宅から徒歩圏内なので車を使う機会が減り、健康的に過ごせていると感じます。今後も広島島の自然や美味しいものを味わい、気分転換をしながら仕事も楽しめるように、一つずつできることを増やしていきたいです。よろしくお願い致します。



2A病棟看護師

後藤 ねね

この度2A病棟に配属になりました後藤ねねです。

私の趣味はパン屋巡りをする事です。友達とお店を見つけて色々なパン屋さんに行っています。

看護師になろうと思ったきっかけは兄弟が多く、お産に立ち会う経験が多かったのもあり、助産師さんや看護師さんの姿を見てなりたいと思いました。実習を通して患者さんと関わる中でより看護師になりたいという気持ちが強くなりました。

2A病棟に配属されて約1か月経ちましたが、先輩方を見ていく中で、私もこんな看護師になりたいと憧れを抱くようになってきました。先輩方から日々指導頂くことを身に付け、少しでも早く自分の描く理想の看護師に近づけられるように努力していきたいです。

まだまだ未熟で迷惑をかけてしまうかもしれませんが、皆さんから信頼して頂けるように努力し取り組んで参りますのでこれからもご指導よろしくお願い致します。

Staff introduction



2A病棟看護師
岡野 有紗

この度2A病棟に配属になりました岡野有紗です。

私の好きなことは、美味しいご飯を食べることと、休日はのんびりお家で過ごすことです。

特に寝ることと食べることが好きなので、時間を気にすることなくたくさん寝て、食べて過ごしています。

私の目標は、患者さんに寄り添い、質の高い看護を提供していくことです。

そのためには患者さんとのコミュニケーションを大切に、実践を通して看護師としての知識と技術を身につけ、責任を持って業務を遂行することが大切だと考えています。また、先輩方の姿をみて、看護について学習を深め、先輩方からのご指導やアドバイスをもとに日々自己成長していきたいと思っています。

まだまだ未熟ではありますが、日々の学びを大切に努力してまいりますのでよろしくお願いいたします。



2A病棟看護師
藤本 叶星

この度2A病棟に配属になりました藤本叶星です。

休日は、友達と全力で遊んで気分転換をしています。寝る時間さえもつたいなく感じるので基本的には午前中から活動しています。私は、食べることが好きなのでみなさんおススメのご飯屋さんやパン屋さんを教えて頂けると嬉しいです。

学生生活ではコロナ禍での実習でしたが、臨地実習に出られることが多く、たくさんの看護場面を体験することができました。ケアが終わった後や退院する時の患者さんからの感謝の言葉や「頑張ってるね」の言葉で頑張ることが出来ました。

2A病棟に配属されて2か月が経ちますが、毎日学ぶことだらけです。知識や看護技術など、まだまだ足りないことだらけで迷惑をかけることがあると思いますが、頑張りますので指導よろしくお願ひします。



2B病棟看護師
佐藤 愛華

この度2B病棟に配属になりました佐藤愛華です。私はKPOPを聞くのが好きで、休日はコンサートに行行って楽しい時間を過ごしています。

私が看護師を志した理由は、小さい頃から人の役に立つ仕事に就きたいと思ったからです。高校三年生の時、コロナ病棟で働く看護師をテレビで見て看護師に興味を持ちました。その看護師は、患者に寄り添っていました。私も、患児やご家族のために役に立てる看護師になりたいと思っています。

小児科病棟へ配属となり1ヶ月経ちますが、私には身の回りに子供がいなくて、患児と関わる事が不安でしたが、元気に退院する患児を見て小児科の魅力を感じています。まだまだ分からないことばかりで、ご迷惑おかけすると思いますが、様々な経験や先輩の指導の下、小児科の看護師として成長していけるように頑張りますのでよろしくお願いいたします。



2B病棟看護師
武内 美侑

この度2B病棟に配属になりました武内美侑です。私の趣味は、自然巡りをする事です。休日に車を走らせて、海を見に行ったり、花を見に行ったりする等、自然に触れる時間がとても癒されます。ぜひおすすめの場所があれば教えてください。

私は、幼いころから親族の仕事の影響で、医療職に興味を持ち始めました。そして、私が小学生の頃、小児科のクリニックの看護師に憧れを持ち、小児科の看護師になりたいと思いました。現在、憧れていた小児科病棟の看護師になることができ嬉しく思っています。今後の目標は、治療に励む児や児を支えるご家族の気持ちに寄り添えるような看護師になることです。まだまだ分からないことばかりで、ご迷惑をおかけすると思いますが、笑顔を忘れず一生懸命頑張りますのでよろしくお願いいたします。

Staff introduction



2B病棟看護師
升 菜々子

この度2B病棟に配属されました升菜々子です。岡山県の看護学校を卒業しました。看護学校ではコロナ禍ということもあり、様々な制限があったため思うように実習ができませんでした。その中でも、受け持たせていただいた患者さんから「ありがとう、頑張ってるね」と言っていたことがとても嬉しかったのを今でも覚えています。

休日は地元に戻り、友だちと遊んだり、1歳の姪と公園で遊んだりしながら過ごしています。私は子供が好きなので、姪に会えることを楽しみに頑張っています。

私は、信頼される看護師を目指しています。まだわからないことや不安なことが多いですが、先輩看護師からご指導いただきながら、知識や技術を身に付けられるように努力しています。患者さんとの関わりや日々の学びを大切に、頑張っていきますのでよろしくお願いします。



2B病棟看護師
松本 江莉奈

この度、2B病棟に配属されました松本江莉奈です。私の好きなことは、身体を動かすことや季節ならではの花を見に行くことです。

私が看護師になろうと思ったきっかけは、私の弟が入退院を繰り返しており、その時に弟の1番近くで優しく寄り添ってくれた看護師をみて、私も安心を届けられる看護師になりたいと思いました。

私の今の目標は、患者さんやそのご家族と関わっていく中で学んだことを、その日だけで完結させるのではなく、関連する知識や技術を身に付けて今後の看護に活かしていくことです。ご迷惑をおかけしてしまうことが多くあると思いますが、ご指導して頂いたことを活かして、よりよい看護が提供できるように取り組んでまいりますのでよろしくお願いいたします。



2B GCU病棟看護師
原田 瑠奈

この度、GCUに配属されました、原田瑠奈です。私は韓国アイドルが好きなので、いつも様々なコンテンツを見て、元気をもらっています。また、温泉も好きで、よく友達と一緒に温泉に行き、露天風呂から星を眺めながら語り合い、リフレッシュをしています。私の目標は、皆さんから信頼され、適切な対応やケアができる看護師になる事です。看護師として働き始めて約2ヶ月が経ち、まだまだわからない事がたくさんあって戸惑う事も多いですが、丁寧に指導して下さる先輩方からたくさんのお話を吸収し、分からないことをそのままにせず、日々学習をしていきたいと思っています。ご迷惑をおかけする事も多いですが、一生懸命頑張りますので、よろしくお願いします。



2B GCU病棟看護師
船倉 希

4月よりGCUに配属されました船倉希です。私の趣味はキャンプです。山や川、海が見える所などに行き、それぞれの場所で自然の良さを感じることが好きです。自然の中で料理をしたり、のんびりくつろいだりしてリフレッシュをしています。私の目標は、患者さんやご家族の方の変化に気づき、思いに寄り添えるような看護師になることです。GCUに配属され約2カ月が経ち、日々先輩方の姿を見ていく中で基礎的な知識、技術、患者さんや家族の方への関わりなどたくさんのお話を学ばせて頂いています。まだまだ分からないことや不安なことが多いですが、先輩看護師の方々にご指導して頂きながら知識や技術を身につけ、思いやりのある看護を実践できるように頑張っていきます。ご迷惑をおかけする事も多いと思いますがよろしくお願いいたします。

Staff introduction



2B NICU病棟看護師
宮原 沙季

この度、NICUに配属されました、宮原沙季です。私はアイドルが好きで休日はライブに行ったり、YouTubeを見たりして過ごしています。また、愛犬と遊んでリフレッシュしています。私の目標は広い視野を持てる看護師になることです。入社して2か月経ち、業務内容が覚えられず不安もありますが、優しく声をかけて下さる先輩方にご指導いただける環境に感謝しています。今後も日々の学習や振り返りをしながらスキルアップしていきたいと思っています。今はまだ、知識も技術も未熟でありご迷惑をお掛けしてしまうことも多いと思いますが、日々の学びを大切に、一生懸命頑張りますのでよろしくお願い致します。



2B NICU病棟看護師
川上 侑莉

4月よりNICUに配属されました、川上侑莉です。私の好きなことは、ラーメン屋さん巡りです。私はラーメンが大好きなので美味しいラーメン屋さんを見つけて行くことがリフレッシュになっています。おすすめのラーメン屋さんがあればぜひ教えてください。私は、看護学生の頃から新生児看護に興味があったのでNICUに配属されてとても嬉しかったです。その分、頑張りたいという気持ちも強くあります。配属されて約2か月が経ち、分からないことも多く不安でいっぱい毎日です。それと同じくらい看護師として働く楽しさややりがいも感じています。先輩方から教えてもらったことを1日でも早く実践できるよう努力していきますので指導よろしくお願い致します。



2B NICU病棟看護師
藤原 琴称

この度、NICUに配属になりました藤原琴称です。私の好きなことは、様々なジャンルの音楽を聴くことやYouTubeを見ることです。最近では、K-POPを聴いています。また、様々なアーティストのLIVEを見ることも好きなので機会があれば行きたいです。学生生活では、コロナ禍ではありましたが、たくさんの患者さんと関わることができました。私は、患者さんとの関わりからコミュニケーションを大切に、思いを引き出し、寄り添える看護師になりたいと思う気持ちが強くなりました。私の今の目標は、少しの変化にも気づき、患者様、ご家族から信頼される看護師になることです。配属されて約2か月経ちますが、まだまだ知識や技術が未熟なため、不安なことが多いです。福山医療センターの一員として、日々振り返りを行い先輩方にご指導して頂きながら、知識や技術を身につけ、ひとつでも多くのことを出来るように頑張ります。ご迷惑をおかけすると思いますが、看護師として責任を持ち、皆様から信頼して頂けるように努力して参ります。今後ともよろしくお願い致します。



3病棟看護師
樋野 愛依

この度3病棟に配属になりました樋野愛依です。私は和食や中華料理を食べることが大好きです。気持ちが落ち込んだときでも食べることで前向きな気持ちになります。

学生時代では、最初の実習で来ていただいたのが、この3病棟でした。その際、先輩方に優しく沢山のご指導をいただいたことや私が受け持たせていただいた患者様が急変した際に素早く対応やケアをされている姿に憧れました。3病棟に所属し2か月が経ちます。私も先輩方の様にチームの一員として急性期の段階から患者様が再び楽しい食事ができる生活へ戻られるよう支援できる看護師になりたいです。知識も技術も未熟ではありますが、ご指導いただきながら看護師・社会人としてスキルアップできるよう日々の学習や振り返りを大切に、笑顔で精一杯頑張ります。よろしくお願い致します。

Staff introduction



3病棟看護師

廣野 初音

この度3病棟に配属されました、廣野初音です。

好きなことは音楽を聴くことです。学生時代は部活動などを通して多くの時間を音楽と共に過ごしてきました。通勤中も好きな音楽を聴いて、「今日も頑張ろう」と気持ちを切り替えています。

3病棟に配属されて2ヶ月が経ちますが、不慣れなことが多い中でも、あたたかくご指導くださる先輩方のおかげで日々前向きな気持ちで取り組むことができています。看護師としての知識や技術、判断力を身につけられるよう、日々の学習や振り返りを大切に、主体的に、そして地道に努力を積み重ねてまいります。患者さんの想いを大切に、質の高い看護を提供できる、信頼される看護師になりたいです。

まだまだ未熟であり、ご迷惑をおかけすることも多いと思いますが、一生懸命頑張ります。よろしくお願いたします。



3病棟看護師

芦田 彩加

この度3病棟に配属されました、芦田彩加です。

私の趣味は、バイクに乗ることとスノーボードをすることです。

看護学生時代、実習で患者様と関わり触れ合う中で、患者様の想いを大切に、気配り・目配り・心配りができ、信頼して頂ける看護師を理想像として勉学に励んできました。

3病棟に配属され早1か月が経ち、学生の頃とは違う立場や目線で患者様と関わり、日々先輩方の姿から、基礎的な知識や技術、看護師の業務等多くのことを学ばせて頂いています。

まだまだ未熟でご迷惑をお掛けしてしまうことが多々あると思いますが、ご指導をして頂けること、患者様と関わることができ、看護師としてキャリアを積めることに感謝をしながら、理想の看護師像へ近づけるよう頑張っていきます。よろしくお願致します。



3病棟看護師

西岡 愛美

令和6年4月より3階病棟（消化器外科）に配属になりました西岡愛美です。

配属されて1か月以上が経ち、まだまだ分からないことがたくさんありますが、優しく頼りになる先輩方のおかげでゆっくりではありますが、ちよとずつできることが増えてきました。

私の好きなことは語学学習と三匹の飼い猫たちと遊ぶことです。福山医療センターで勤務し初めてベトナム系の方が入院されることが多いなど感じているので、英語だけでなくベトナム語にも挑戦したいと思っています。今は日々の疾患学習や振りかえりに追われていて英語学習の方はなかなか出来ていませんが…。頭がパンクしそうなときは猫たちと遊んで一緒に寝ることが癒になっています。

毎日めまぐるしくて慣れていくことに精一杯ですが、1日でも早く自立して福山医療センターの戦力になれるよう成長して行きたいと思っています。ご迷惑をおかけするかもしれませんがこれからも一生懸命頑張りますのでよろしくお願いたします。



3病棟ICU看護師

柴原 裕紀子

この度ICUに配属になりました、柴原裕紀子です。

出身は兵庫県で、2010年から福山市で過ごしています。前職は産婦人科で看護師として働いていましたが、他の分野も学び、看護師としてのスキルを高めたいと思い転職しました。すごく勇気がいりました。

転職してからあつという間に2か月が経ちました。新しい環境でまだまだ緊張もするし、自分の知識の浅さに焦りを感じますが、患者さんとしっかり関わる時間が持てることで日々学びが多いことに感謝しています。ICUのスタッフや他部署、多職種の皆さんからしっかり吸収し自分の看護を深めていきたいと思っています。そして1日でも早く福山医療センターの一員として活躍していきたいと思っていますので、よろしくお願致します。

連載
No.110

在宅医療の現場から

福山から全国へよい活動を紹介していこう

訪問診療部 部長
歯科医師

猪原 光

日本老年歯科医学会 第35回学術大会が、6月28日から30日に北海道で開かれました。当院からは、3名がシンポジストや座長で登壇しました。

当院の理事長の猪原健は、シンポジウム6で「令和6年度診療報酬・介護報酬に向けた社会保険委員会の活動とその成果」と題してお話させていただきました。

現在、猪原健は、本学会の社会保険委員会に所属し、厚労省に対し、あるべき診療報酬制度を提言する活動を行っています。本シンポジウムでは、厚労省の医系技官と共に登壇し、超高齢社会を迎える我が国の、現在と未来の医療の姿について、共にディスカッションを行いました。

当院の管理栄養士はシンポジウム5「医療連携の壁、私たちが乗り越えたいのは何? どうすれば乗り越えられるのか? ~シームレスな連携を目指す手掛かりはなんだろうか~」のセッションで講演させていただきました。

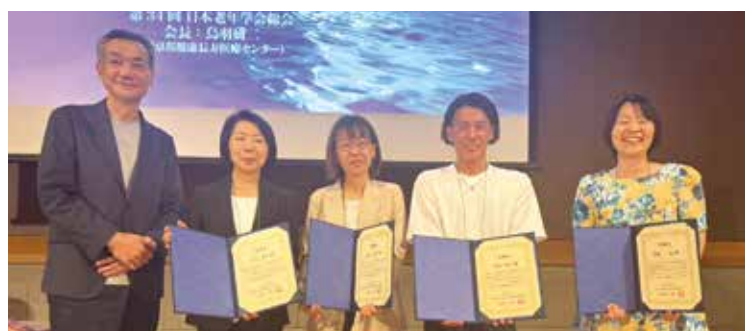
当院が、食べることを多職種で支えるチームを結成して12年。管理栄養士の榎野は、多くの患者さんを支えてきました。当院の待合室には大きな台所があります。台所で行われている「おいしく食べる」実感ラボでは、調理デモンストレーションや、医師からの指示のもとに行われる個別の栄養指導だけでなく、地域住民の皆さんを対象とした健康料理教室なども開催してきました。特に、福山市が重点的な取り組みとして行っているフレイル予防(心身の機能が低下しないよう食事や生活習慣の見直し)を、クリニックでも実践しています。また、福山地域で活動しているヘルパーさんや、訪問看護師、管理栄養士を対象とした勉強会も、これまで50回以上開催してきました。地域における健康づくりの拠点として、「おいしく食べる」を起点に活動を進めています。今回のシンポジウムでは当院のこれらの取り組みをお話させていただきました。

私は、シンポジウム11「地域で最期まで支える」を実現するための覚悟とスキル」で座長を務めました。

人生の最期まで、歯科が関わりを持ち、口腔や食べることに関わり、生活を支え続けることによって、その人の人生が豊かになるお手伝いを日々行っています。

人生の最終段階にある方に対し、歯科としてどう関わり続けるのか。患者さんお一人お一人の人生の生き様支える歯科の形を、今回のシンポジウムを通じて、たくさんディスカッションしました。

今回は全国から多くの先生方が勉強に来られていました。福山から全国へ、私たちが目指す医療を発信するよい機会でした。これからも真摯に活動して参ります。



医療法人社団 敬崇会


猪原[食べる]
総合歯科医療クリニック

〒720-0824

広島県福山市多治米町5丁目28-15

TEL 外 来/084-959-4601

訪問部/084-959-4603

FAX 外 来/084-959-4602

訪問部/084-959-4604

世界の病院から 連載129 Hospitals around the world

台湾の病院見聞記(シーズン3-⑤) 中華民國國防部 三軍總醫院(その2) The Ministry of National Defense, Republic of China, The Tri-Service General Hospital (TSGH) (No.2)



埼玉学園大学/大学院
教授(ファイナンス論)
順天堂大学
非常勤講師(医療経営論)
福永 肇
Hajime Fukunaga

前回から三軍總醫院の見学を始めた。三軍總醫院は全国7か所の病院にて市民に医療提供を行っている。その中から台北の①「三軍總醫院汀州(チンシュウ)院區」と②「三軍總醫院(本院)」を紹介したい。

■ 三軍總醫院汀州院區

1999年に三軍總醫院の本院は汀州から内湖(ネイフー)へ移転。医療施設と機能の一部を汀州に残して「三軍總醫院汀州院區(=汀州分院)」とした。私はこの汀州院區を2023年11月と2024年3月の2回訪問して観察した。この病院で注目した処を写真で紹介したい。「百聞は一見に如かず」である。



写真1: 三軍總醫院汀州院區の「綜合大樓」。



写真2: 「介壽大樓」。地上11階建てで、1階にリハビリ外来と神経リハビリセンター、2階が血液透析センター、7~9階が護理之家、11階が細胞医療&再生医療センターの配置。

汀州院區は門診(=外来)を主務とする病院で、綜合大樓(写真1)と介壽大樓(写真2)の2つのビルディングで構成される。綜合大樓は門診(外来)



写真3: 急診。訪問時の急診には患者の姿はなかった。救急車は3台が駐車しており、全てフォルクスワーゲン車であった。

と急診(写真3)、中醫(中国医学)、復健(リハビリ)を担当し、健診センターの役務も担っていた。介壽大樓は主に護理之家(ナーシング・ホーム)と病院管理部門で構成されている。患者は一般市民で、院内には「軍隊病院」の言葉から湧いて来るおっかない雰囲気は全くなかった。

台湾の救急車につき少し述べたい。台湾の消防署も救急車サービスを行っている。搬送患者の3割が交通事故が一番多く、次が急病であるようだ(日本では急病>一般負傷>交通事故の順)。救急車は現場到着後、救急処置を行い、症状を指令センターに連絡。指令センターはすぐさま搬送先候補病院との調整・受入要請を行い、救急車に搬送する「急救責任醫院」を指示する。急救責任醫院は救急患者の受入れ拒否は出来ず、ともかく一旦は受入れて応急処置を講じる責任がある。衛生福利部のwebサイトには、リアルタイムで全国の急救責任醫院の空ベッド数一覧が全国重度級・小兒急診・ハイリスク妊婦と新生兒急診に区分されて公開されている。この医療ITネット情報、とても凄い! <https://dep.mohw.gov.tw/DOMA/cp-979-4112-106.html> これらの救急体制から台湾では救急車のたらい回しは起らず、現場から病院への平均搬送時間は日本(30分台)と比べて短い(10分以内)という。すばらしい。



写真4: 「(和訳)2023年度第3シーズン 看護部エンジェルたちの微笑み」。

写真4は、綜合大樓1階フロアに掲示されていた広報物。左端に金賞・銀賞・銅賞(オリンピックと同じ順番)の受賞者。とても軍隊病院での院内掲示物とは思えない(台湾は、面白いなあ)。台湾(と韓国)の病院院内では年度ごとの分野別優秀職員を表彰する掲示をよく見かける。これは日本の病院文化にはない。



写真5: 「病人意見の反映と処理の流れ(流程)」

写真5も院内掲示ポスターで「患者ご意見の受付方法」を説明している。4つのルートがあるようだ。①公共事務室での受付、②電話での受付、③病院ホームページでの受付、④ご意見箱への投函。スマホで左側のQRコードにアクセスすると「意見信箱」という画面が現れ、投函者の氏名、連絡先、意見、対象は(7つある三軍總醫院のどの病院のどの診療科か、などをインプット(音声入力も可)出来る。この患者意見web投函箱は医療ITのベーシックな活用例であろう。そもそも台湾(や韓国)の病院では、院内の彼方此方に「ご意見箱」が置かれてある。投函された意見書は病院長に直接渡される。病院長にとって患者の意見は「値千金」。千金出しても欲しい。ここは日本の病院が教わる処である。



写真6: 哺集乳室Breastfeeding Room(日本の授乳室)。

エレベーターの案内板に目が行った(写真6)。最上段に「2F 哺集乳室」との大書。写真7は(三軍總醫院汀州院區ではなく)新竹市にある台大醫院新竹台大分院新竹醫院の哺集乳室。台湾では衛生福利部が「公共場所母乳哺育條例」で哺集乳室の設置や運用、管理を定めている。台湾に行くと、病院に限らず、台湾社会では妊婦と子育てママを特に大切にしていることに、誰もがすぐに気付く。さて日本の病院では授乳室はどうなっているのだろうか(恥ずかしながら私は今まで意識したことすら無かった)。



写真7: 台大醫院新竹台大分院新竹醫院での哺乳室。エレベーターホールの隣にあった。壁に使用規範(ルール)の掲示がある。ドアのノブに「使用中」のカードが架かっている。

■ 三軍總醫院(内湖の本院)



写真8: 國防醫學センターの鳥瞰。手前側が「三軍總醫院」、向こう側が「國防醫學院」(写真來源: 三軍總醫院護理部紹介資料より)。旅客機は台北松山機場離陸直後に正にこのキャンパスの長軸ライン上を急上昇していく。窓から機下の光景を眺めながら、「さらば、台湾」と感極まる一瞬。



写真9: 三軍總醫院(内湖本院)玄関(写真來源: 写真8と同じ)。



写真10: 三軍總醫院本院(2,179床)。右上方が玄関。その後方に醫療大樓と2つの菱形病房大樓。右側道を隔てて精神醫學大樓。屋上ヘリポートは左側に隣接する國防醫學院の屋上にある。しかし軍隊なのでヘリ離着陸は何時何処へでも臨機応変に対処出来るのだろう。

写真10を見ると、本院の病棟は菱形デザインになっている。菱形病棟は日本でも時々見かける。私は菱形斜辺の病棟廊下を歩いていると方向感覚が狂ってしまい、東西南北が「あれえ」と判らなくなる。スタッフステーションやエレベーターの位置も把握しづらく、何処の方向に向かえば良いのかと、病棟内で迷子になる。実際に菱形病棟の廊下を歩いたら、それをすぐさま実感する。故に病棟の菱形デザインは感心しない。

■ 頂いた書籍や資料、記念品

國防醫學院では查岱龍学長(教授)の、三軍總醫院では洪乙仁少將院長(教授)のお時間を頂戴し、医学校や病院の歴史や理念・方針を直々に教えて頂いた。その後、國防醫學院では圖書館/資料管理室と校史展示コーナーを、三軍總醫院では手術室ゾーンと院史展示コーナーを案内頂いた。瞬間の3時間だった(教室や外来、病棟は見学せず)。多謝、深謝。

國防醫學院には私の訪問目的は「(國防醫學院が牽引車の役割を担った)戦後の医学・医療のアメリカ化への歴史を教えてください」とある旨を伝えておいた。國防醫學院を訪問すると、学長と図書館職員が参考図書や資料を準備・手配して下さいました。またたくさん記念品も頂いた。三軍總醫院でも同様(写真11)。



写真11: 國防醫學院、三軍總醫院からのプレゼントの一部。大きな額は日本に郵送して下さいました。

台湾の皆さんは親切でフレンドリーだ。どの人も相手の役に立ちたいと、一生懸命サービスしようとする。根が善良な人たちののだ。台湾にて今までに嫌な思いをしたことはない。これは驚きだ。外国人を警戒するのではなく、反対に「台湾のこともっと、もっと、知って欲しい」という心情がヒシヒシと伝わってくる。

■ 手術室ゾーン(本院)

病院側から「手術室を見学してみますか?」との提案があった。すぐさイエス。病院職員でもオバ関係者以外だと手術室内部に入る機会は殆どない。私も(福山医療センターを含む)病院の新築内覧会の時以外で手術室ゾーンに入った経験は、自分が手術を受ける患者であった時だけである。しかし患者は手術室内を観察する前に、導入される全身麻酔で意識を失う。麻酔医には挨拶できるが誰が執刀医なのかは知りようがない。しかし手術室は医療ドラマの舞台としてテレビ画面に登場するので、部外者にも(実物を見た経験は無くても)手術室内の様子はなんとなく判る。



写真12: 手術室ゾーン。手術室数は32室であった。

手術室ゾーンで配置図のマップが目に入った(写真12)。数えてみると手術室数は合計32室であった。「手術室の室数がとても多いですね」という私に「いいえ、どこの病院でもこんなものですよ」との朱永祥副教授の返答。そおんや。日本には病院の数は夥しくある。しかし個々の病院の保有病床数はとても少ない。そして各病院の手術室数は多くない(従ってICUやCCUのベッド数も少ない)。

日本の医療統計にはどうか「手術室数」という項目がない。それ故、各病院が保有している手術室数の情報は入手できない。また病院職員に聞いても自院の手術室数は知らない(ひと昔前の私は「60~70床に1手術室」を目安にして、その病院の手術室数を推測していた)。私を知る限りでの最近の大学病院中央手術室の室数は以下である(やや不確か)。東京女子大27、藤田医科大25、慶應大25、東京大24、京都大24、岡山大23、日本医科大22、九州大21、大阪大21、東北大21、広島大19、獨協医大18、神戸大17、筑波大16、金沢大15。東海地方の大学病院院長が韓国の病院を視察し、手術室数と手術件数に仰天した。大学病院では外科医の技能向上や症例論文には豊富な手術件数を必要とするそうだ。帰国後、重要緊急案件として2018年から手術室の増設に取り組んだ(結果、17室から27室に増設された)。

■ ダビンチ(達文西)手術

三軍總醫院ではダビンチ手術中の手術室に入れて頂き、サージョンコンソール(執刀医が座る操縦席)の近くで手術を見学させて頂いた(写真13)。私は日本でのダビンチ手術の草分けであった藤田医科大学の教授であったので、手術支援ロボット「ダビンチ」自体は珍しくない。校舎1階に設置されたダビンチトレーニングセンターには連日、ダビンチ手術の研修に来た全国各地の病院スタッフが実験専用ミニプラを手術していた。しかしダビンチ手術が行われている最中の手術室に入室したのは初めての経験であった。執刀医とも話をした。まことに貴重な良い経験をさせて頂いた。手術支援ロボット「ダビンチ」は第4世代だった(第1世代の手術支援ロボット「ダビンチ」は既に歴史コーナーでの展示物になっていた)。



写真13: 第4世代手術支援ロボット「ダビンチ」(da Vinci Xi)。

以上で、三軍總醫院の見聞記を終えたい。

この調査レポートは「JSPS科研費23K00259」の助成研究に付随する報告である。

「手術見学記」



管理課職員係長
谷口 研郎

この度一昨年から大塚臨床研究部長のご厚意で始まった事務職員の手術室見学に参加させて頂きました。見学に参加した係員から話は聞いており、大いに興味はあったのですが、もともとは採用まもない係員を対象とした取り組みだったこともあり、機構に採用されてから10年以上経過した自分が参加しても良いのか躊躇しておりました。しかし大塚先生のご厚意と平事務部長の「次に(手術中の)手術室に入るのは自分が切られる時」という言葉に、確かにその通りだと思い、思い切って参加させて頂くことにしました。

これまでも医療ガス設備の点検立ち合い等で手術室に立ち入ったことはあるのですが、休日の誰も居ない手術室と違って、多くの外科の先生や麻酔科の先生、OP室の看護師の方やコメディカルの方が忙しそうに立ち回る姿は全く別の様相を呈しておりました。もともと見学させて頂く予定だった大塚先生の患者さんの手術が腹腔鏡による手術で、術野がモニター越しでしか見えず「面白くないから」(そんなことはありませんでした!)と、隣の手術室で行われていた稲垣院長の患者さんの開腹による手術も合わせて見学させて頂きました。それを大塚先生がそばで、目の前の手術の進行具合から使用している機械、道具、オペ着にいたるまで解説して下さいとても贅沢な時間を過ごすことが出来ました。

大塚先生から伺ったお話の中でとても印象に残っているのが、オペに入る先生方が普段から自己節制に励んでいるとお話でした。翌日にオペがある時はもちろんのこと、緊急で呼出があるかもしれないので、普段から羽目を外すようなことはありませんとのこと。また風邪を引いたり、手に傷があるとオペに入れなくなるので、自己管理をしているとのことでした。そういわれてみれば以前何気なく見た外科の先生の手がとてもキレイで驚いたことがあったのですが、普段からの自己管理の賜物なのだと思います。

使用している機械や道具の中には私が契約業務に携わっていた時に購入したものもありました。購入にあたって、先生やスタッフの皆様、業者の方等にどのように使用するのかは聞いていたのですが、聞くだけでは今一つイメージが湧いてきませんでした。しかし実際に使用している様子を見てこのことを言われていたのかと納得いたしました。惜しむらくは契約業務に携わっている時にこの経験があればと思いましたが、また別の機会に生かしていければと考えております。

おそらく手術の邪魔でしかなかったであろう我々を嫌な顔ひとつせず受け入れて下さった外科・麻酔科の先生方やオペ室看護師の皆様ありがとうございました。また今回の企画成立に尽力して下さい事務部長、看護部長、管理課長、手術室師長ありがとうございました。そして手術室を隅々まで案内して下さい、貴重なお話をたくさん聞かせて下さった大塚先生ありがとうございました。



経営企画係長
松浦 史歩

今回大塚臨床研究部長のご厚意により、事務職員3名で直腸癌(腹腔鏡下直腸手術)及び肝内胆管がん(開腹肝右葉切除術)を見学させて頂きました。採用6年目になりますが、手術室に入ることは数えるほどしかなく、医療従事者では手術を見ることがない事務職員としてはとても貴重な経験をする事ができました。

手術を初めてみる私は、手術はすぐ始まると思っておりました。始まるまで、機材確認があり、そこから患者さんが病棟からこられ何度も間違えがないよう確認を行い、やっと手術が始まります。そこから何時間、長い手術であれば何十時間と立ち続けなければならない、とても大変なことと想像しただけでも足がつかなくなりそうです。立ち続けることが苦手な私ですが、先生方は長時間立ち続けることに加え、精密な作業をされており、凄さを実感しました。

また衝撃が走ったことは、手術で使用する器具の多さです。そしてそれらを並べ迷うことなく先生へ手渡す速さです。大塚先生からメスの種類について説明がありました。器具はほんの少しの違いしかなく、少しでも位置がずれば違いが判らなくなるほど精密であるにもかかわらず、手術の様子を確認し次の器具を準備される姿は圧巻でした。

また昨年度新たに導入されましたダヴィンチでの手術見学もさせて頂きました。

この手術見学で得た貴重な体験を忘れず、一病院職員として尽力していきたいと思えます。大塚臨床研究部長、ご協力いただきました職員の皆様方お忙しい中お時間を割いていただきありがとうございました。





職員係
陶守 優

この度、大塚先生のご厚意により実際の手術の様子を見学させていただきました。先生並びに、手術室の皆様・見学を受け入れてくださった患者様に感謝申し上げます。

手術室のなかには、たくさんの機械があり医療ドラマでよく目にする光景が広がっていました。大塚先生が、ここが〇〇という部分・ここが△△と細かく説明していただきましたが、素人にはその違いを見分けることが難しく、もし私が執刀したら切っけはいけない部分を切ってしまうだろうな・・・と思いつつ手術を見学させていただきました。そして、先生方をはじめとする医療者の皆様は、やはり素晴らしいなと尊敬の念を抱きました。

見学させていただいた腹腔鏡による手術では、小さく切開した部分から器具を挿入して操作がなされていました。とても細かな操作がモニターを確認しながら行われており、医師になるためには学力に加えて手先の器用さも必要なのだと感じました。また、長時間の手術が終わっても、その後手術記録や、標本の作製など、行わなければならない事柄が多岐にわたっており、その業務量の多さに驚かされました。表面的には忙しいということは把握していましたが、実際に目にすることで、改めて働き方改革の重要性を感じました。

末筆になりますが、今回の手術室見学の実施に向けて携わってくださった皆様方に重ねて感謝申し上げます。



契約係
新田 果葉

今回私は、新任の事務部員を対象とした手術室の見学に参加させていただきました。近年では、腹腔鏡手術が主となっているようですが、今回の見学では開腹手術も見学させていただきました。

腹腔鏡手術の見学では、モニター越しに小腸や大腸を見ることができました。臓器がきれいな状態なのか、また、癒着の程度などを判断するだけの知識はありませんでしたが、大塚先生がやさしく教えてくださってとても充実した見学となりました。

開腹手術の見学では、この目で実際に臓器を見ることができました。教科書で見ていた臓器たちは本当に私たちの体の中にあるのだなと実感しました。血がたくさん出るということではなく、想像していた開腹手術の風景とは異なりました。開腹手術を見学することができて、本当に大きな経験となりました。

見学では、麻酔についてお話を伺う機会がたくさんありました。中でも、麻酔を切ったら患者さんは数分で目を覚ますというお話が印象に残っています。目を覚ますのにはもっと時間がかかると思っていましたが、すぐに目を覚ますと学ぶことができました。また、麻酔の歴史についても伺いました。心の底から、麻酔のある時代に生まれてよかったと感じました。

今回の手術室見学を通じて、病院で働く事務部員としてもそうですが、一人の人間として大きな経験となりました。このような機会を用意してくださった皆様には感謝がありません。お忙しい中、本当にありがとうございました。



外来係
藤井 ひのめ

今回、大塚診療部長のご厚意により、新人職員2名で開腹術の見学をさせていただきました。

私は医療ドラマを見るのが好きのため、手術の日を楽しみにしていたのですが、いざ手術が始まると、五感から緊迫した空気が伝わり、一気に緊張感が高まりました。そんな私たちに、大塚診療部長が笑いを交えて説明してくださり、普段聞くことのできないお話を直接伺うことが出来ました。

また、ダヴィンチを使用した手術の見学もさせていただきました。遠方にいる医師が手術を行える日が来るかもしれないとお話を聞き、医療技術の進化に驚かされました。

今回の見学で、執刀医、麻酔科医、看護師の方々の連携プレーがとても印象的でした。経験を積まれているからこそその判断力、対応力の連続で、チーム医療を実感しました。手術室では、たくさんのスペシャリストが関わり、チームとして患者さんに安全な医療を提供しているのだと感じました。

手術見学は私にとって新しい発見の連続で、数時間があっという間に過ぎていきました。見学後は、一日中何も手に付けられないほど、余韻と疲労感から抜けられませんでした。それほど、目の前で繰り広げられている光景に衝撃を受け、改めて、医療チームの方々への尊敬の念が深まりました。

今回の貴重な経験を活かし、病院運営に携われていることに誇りを持ち、日々自身の業務に尽力していきたいと思えます。

今回はお忙しい中、貴重な機会を設けてくださった、大塚診療部長、事務部長、管理課長、手術室関係者の皆様に感謝いたします。ありがとうございました。



Touring Journey



経営企画係
中島 正勝

うどんツーリングと奈良県ドライブの話

今月号は「うどんツーリング」と「奈良県ドライブ」の二本立てだよ。

にもお勧めの場所だ。しかも、早朝6時開店なので色々と便利でもある。ついで事うどんネタはここまで。

1. うどんツーリングin香川県

暑くなる少し前、バイク屋主催の「うどんツーリング」に参加した。駐輪場所の関係から二班に分かれて行動することになり、自分の班は「がもううどん」「サヌキのピッピ」「三嶋製麺所」「まごころ」コースだったんだけど「がもううどん」は10時に到着した時点で『本日終了』の案内が!!。う～ん、流石は超人気店、伊達じゃない。

1) サヌキのピッピ

自分達のグループを先導してくれた「ABEちゃん」お勧めの店。ここの釜揚げバターが美味しいとの事で寄ってみたが、うどんにバターと胡椒の組み合わせがサイコーで超美味しかったけど健康には良くないだろうなあコレ。うどんも美味しかったけど、味噌だれの「おでん」が旨かったかな。

2) 三嶋製麺所(映画UDONの最初に出てくる店)

ある意味、うどん巡りでは定番中の定番。注文は「大・小」、「熱い・冷たい」をカウンターで伝え、その「うどん」を受けとったら席について、「ネギ、醤油、生卵(有料)、味の素(懐かしいなあ)、唐辛子」をお好みで投入するシンプルなスタイルで、うどん本来の味を楽しめる。なお、会計は事後の自己申告だけど、その値段にビックリするぞ。

3) 讃岐・手打うどん まごころ

ここは店も駐車場も広い「うどんツーリング」の最終目的地(要するに各グループの集合場所)になる場所だ。種類も多く回転も速いため大人数

2. 6月後半、大雨警報の真っ只中に奈良に行ってきた

以前から奈良県の吉野川の源流近くにある「入之波温泉 山鳩湯」が気になってたけど、「部屋は7室&宿泊は土曜日のみ」の宿なので希望する日に予約が取れなかったんだよね。ところが、5月に予約の電話を入れたところ空室があるとの事で3人で予約を入れた。ところが、二週間前から雨予報、更に一週間前には「豪雨」に変わっていた。同行予定のIさんは「キャンセルで(今回もかよ!!)」と早々に奈良行きを辞退。でも、せっかく取れた予約なので嫁(本物)と行くことに決定。バイクか車かは前日に判断することにして。

1) 山口・広島県は豪雨らしいが奈良県は?

前日の天気予報では奈良県も豪雨予想だったけど、出発当日の福山は何故か晴天。テレビでは「不要不急の外出は控えるように」とか言ってるけどコッチは晴れてるよ。まあ、昨日の夜に(安全のため)ジムニー君で行くことに決定したんだけどね。

2) 何処まで行っても晴れてるよ

岡山県を通過する際に少し曇ってたけど、そこから晴れてる(つてか天気だわ)。二人とも「早く雨降れよ」と何時もと逆のこと言ってる。そんな願いも届かず最初の目的地「秋津の川原」で昼食(鮎の塩焼き)を頂いた。この店のメニューは天然鮎の塩焼きのみ、立派な店構えなのに他には何も無い潔さだ。鮎は美味しかったけど中途半端にお腹が空いてしまった。途中に何か郷土料理(食堂)でもあるかなあって探してたけど何もなく、目的地の「川上村」に入ってしまったところで「柿の葉寿司」を発見。ようやくご飯(ライス)にありつけた。この「柿の葉寿司」ってば、美味しいんだけど保存食だなんて感じ(塩辛さ)だった。



1. うどんツーリング



2. 秋津の川原・柿の葉寿司

3) アレ何だ!!「オオスギ広場」と「大滝ダム」

道沿いに進んでいると、ダムの手前に展望台のような不思議な構造物が見えた。興味がわいたので寄ってみる。どうも枯れた杉の木に階段が設置され(ダムを見下ろす)展望台になっているようだったが、入口はすべて閉鎖され利用することは出来なかった。また、そこからダムに徒歩で行けるような坂道(勾配がキツそう)が目の前にあったが、ググると車で(ここ大事)ダム堰堤まで行けそうな道があったので行ってみることにした。

ところが広い駐車場とトイレはあったけど、肝心のダム堰堤は立ち入り禁止になって渡ることが出来ない、また、遠くに見える赤い構築物(後でクロベノエキと判明)も気になる。車を降りて散策してみるとダムに降りることが出来る入口を発見、「ダムの中みち」という施設らしくダムの中程まで進むことが出来た。行き止まりにはエレベーターがあったが現在は「使用禁止」で利用不可、以前はこれでダム下まで降りることが出来たんだろうか。まあ、これはこれで楽しかったかな。

4) ダムの犠牲者?、白屋集落跡

「ダムの中みち」の展示パネルを見ていると、ダム建設の影響により移住を余儀なくされた村の事が載っていた。何故か気になったので行ってみることにしたが、昔の大きな集落跡には何も無く、吹き下ろしの風がダムへと流れていたのがもの悲しかった。



3. 大滝ダム・白屋集落跡

5) 不動窟鍾乳洞

白屋集落跡から目的地の入之波温泉へ向かっていると「不動窟鍾乳洞」の案内版が目に入った。洞窟好きのマサカツ君だもん当然寄ったよ。でも鍾乳洞の入口が分からない。あっ、道路(駐車場)上にある喫茶店が入口になっているんだココ。って事で鍾乳洞を見学したけど、前日の大雨の影響で水嵩が増して2/3しか見学出来なかった。この鍾乳洞は川面より下にあるので、雨の影響がモロ出るんだってさ。でも、面白かったのでOKだ。

6) 入之波温泉「山鳩湯」

到着した途端に雨が降り出し、あっという間に大雨から豪雨になったんだけど、コレって運が良いのか悪いのか? だよ。この宿は日本有数のトラパーチン(石灰華)の発達した温泉地として知られる1977年開業の



4. 不動窟鍾乳洞

比較的新しい温泉宿。浴槽は一見すると陶器にも見えるんだけど、石灰質の析出物が木材(ケヤキ)に付着した模様なんだって。これを見るだけでも入浴する価値はあると思うよ。夕飯は山菜に鴨鍋や鴨口一、鮎の塩焼き他が基本のらしいが、今回は別に「鹿刺し」と「スズメの丸焼き」を頼んだ。うん、温泉も料理も大満足でした。



5. 山鳩湯・蜻蛉の滝

7) 帰りの朝には雨が止んでいた

出発時には晴れ間も見えていた(何でだよオイ!!)。復路は天川村にある五代松鍾乳洞に寄る予定だったけど、予定したルートが途中で通行止(土砂崩れ)になってたんだよね。仕方ないので「蜻蛉の滝」って涼しげな場所を見学する事にしたんだけど、全く涼しく無いどころか、容赦ない蒸し暑さで汗だくになってしまいましたとさ。この時だけは流石に車だった事に感謝したかな(ってよりはエアコンにだけね)。

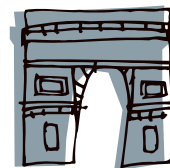
結局、帰りも兵庫県で多少雨が降っただけで、福山に着くまで雨の気配はなく、自宅到着後に降り出したのは、果たして運が良いのか悪いのかと再確認したマサカツ君なのであった。



7月26日からパリオリンピックが開催されます。前回の東京オリンピックはコロナ禍の中無観客で盛り上がりには欠けましたが、今回のパリオリンピックはセーヌ川での開会式、コンコルド広場等街中で開催されることもあり現地は大盛り上がりの様です。

この度、福山市出身でパリ在住の能宗様から記事を寄稿して頂きましたので掲載させていただきます。

臨床研究部長 大塚眞哉



私にとっての日本茶

能宗 Lelong 美佐子

フランスに於ける日本茶大使
(2016年～日本茶インストラクター14期生)



日本で暮らしていた2007年まで、日本茶は私にとって何ら特別な飲み物ではありませんでした。おそらくほとんどの日本人と同じようにいつも私たちの身近にあり、ひと息つきたい時や食事の時に淹れて飲む、普通の飲み物でした。

それがフランスで暮らすようになり、日本茶に対する私の態度は徐々に変化していきました。日本で淹れていたように日本茶を淹れても、「何となく味が違うなあ」と漠然と感じ、やはり何度淹れてもうまく淹れられないので、本を買って読むなど、情報を集めることを始めました。そうすることで初めて、「私は日本茶のことを何も知らなかった」と気づき、本格的に『日本茶インストラクター通信講座』の受講を始めたところ、お茶の奥の深さにどんどん惹き込まれ今日に至っています。その勉強とその後の経験を通して、フランスで淹れる日本茶と日本で淹れていたものが違った大きな原因は「水質の違い」だと今なら答えられます。そして現在は、提供された水試飲会の場所によって用意される水が違うために合わせて茶葉や湯の温度や量を調整し、最大限お茶のおいしさを引き出せるように心掛けています。

日本茶は種類も豊富で、味も香りもバラエティに

富んでいます。また、淹れ方により香りや味もうんと変化するので、時と場合に応じてお茶を選び、飲みたい味に淹れて飲んでいます。

わが家では朝は必ず煎茶を淹れ、亡き母のお仏壇に供え、私たちが一緒に御相伴します。

午後お客様を迎える時も煎茶や気に入った玉緑茶を淹れることが多いですが、カフェインに敏感な方にはほうじ茶や玄米茶などを淹れます。何か特別な機会がある時には、ゆっくり時間をかけて玉露を淹れたり抹茶を点てたりして、贅沢な時間を過ごします。

どんな種類のお茶を淹れて飲むのも好きですが、同様にお茶を淹れる時のさまざまな音を聴くのも私はとても気に入っています。

例えば、お湯を急須から湯のみに入れる音は心を落ち着かせてくれます。また抹茶を点てる時の、茶筪で攪拌する音も私は大好きです。

フランスで『日本茶』というと、今でも多くの場合『ティ・セレモニー ??(茶道)』と聞かれます。もちろん世界的にティ・セレモニーは有名で、有名である理由も十分ありますが、私はそれ以外 抹茶の日本茶をもう少しこの国の中に普及していきたいと考えています。そして、ほんの少しずつではあるけれど、日本

茶の知名度や注目度が上がって来ている印象は感じています。一方で帰国するたびに感じるのは、日本人が日本茶の素晴らしさを知らな過ぎる、ということです。実際、私も渡欧するまでは同じ状態だったので責める気は全くありませんが、もったいないことだと思います。

私たち日本茶インストラクターは各県で活動しており、要請があれば日本茶セミナーを開催しますし、地区のお茶専門店でもお茶の淹れ方やアドバイスはしてくれるはずで。機会があればそういう専門家の意見も取り入れてお茶を選ぶなど、楽しみながらどんどんお茶を飲んでいただきたいと思います。



パリの日本文化会館やコルドンブルー、リヨン市でのJapan Touchの日本茶事業の様子

Design
#90

「伝わるデザイン」

MOURI DESIGN

毛利 祐規 / グラフィックデザイナー

【Profile】大阪、東京のデザイン会社勤務を経て、2011年に独立。福山市を拠点に、全国の企業やお店、ブランド等のロゴマーク制作と、それに伴うブランディングやブランド戦略、プロモーション等を専門に手がけています。



みなさまこんにちは。グラフィックデザイナーの毛利と申します。私は福山市を拠点に、全国の様々な分野のデザインを手がけさせていただいています。そんな中でも最も多く手がけているのは、企業やお店、ブランドなどの立ち上げやロゴマーク制作からたずさわるような「ブランディングデザイン」です。私が手がけた仕事等を通じて、デザインやブランディング、ブランド戦略、プロモーションの大切さや効果などをお伝えしていきます。

タイダイ染めキット

TIE DYE ZOME KIT



タイダイ染めキットのトータルデザイン

今回ご紹介させていただくのは、福山市の「ソメラボ」さんから発売されている「タイダイ染めキット」のデザインです。だれでも気軽に染めがたのしめるキットで、これからの暑い季節にピッタリです！学生さんや小さな子どもたちへの「色育」を商品コンセプトにもしているの、ぜひ一度体験してみてくださいいただけたらうれしいです。



ソメラボ
カラーマーケット
楽天ショップ



J.S.A. ソムリエ

日本酒のソムリエ

唎酒師 SSI 認定 国際唎酒師

No.37

SAKE Freak

【プスタ・リーブル】

皆さまこんにちは。ソムリエ・国際唎酒師の宮岡です。嬉しいはずの梅雨の合間の晴れは、既に真夏日。この夏どうやって乗り切ろうかと思っている所です。なのに、鍋が食べたくなるのはなぜでしょうか…真冬にこたつでアイスのような感覚でしょうか。

つい先日の話ですが、カナダ時代の友人3人と広島で再会しました。ワインが好きなメンバーだったので、選ぶお店はワインが充実しているところ。私は他に予定があり、1時間程遅刻で参加しましたが、お店に着いた時には既に1本目のワインを飲み終わり、2本目を開ける所でした。1軒目は、思い出話と近況報告そこそこに、2軒目へ。そこで素敵なワインと出会いました。オーストリアの【プスタ・リーブル】というナチュラルワインです。コーラやジンジャーエールを彷彿とさせるスリムなボトル。赤ワインのボトルは、ふっくらとした【なで肩】の物と肩の部分が張っている【いかり肩】の物が主流。こんなスリムなボトルは見た事がなかったので、どんなワインだろうと期待をしつつ、グラスに注いでもらおうと…赤ワインにしては、かなり冷えている。少し温度を上げて飲んだ方がいいかも…と思いながら一口飲んでみると、ちょうど良い温度帯でゴクゴク飲む大人の葡萄ジュース！そこから一気にワイン談義に。有意義な時間を過ごしました。

楽しみにしている度数が高いほど雨を降らせる私の特技は、当日も遺憾無く発揮！ソメと暗い空を吹き飛ばすようなワインと出会えて良かったです。また元気で再会して、晴れた空の下、パティオで美味しいワインが飲みたいと思うのでした。



プスタ・リーブル

SSI認定国際唎酒師
J.S.A.ソムリエ

宮岡 瞳



美味しい食べ方を見つけよう！

「バジル」



栄養士 板谷 怜美

夏がやってきました。夏に旬を迎える食材はたくさんありますが、今回はバジルを紹介します。バジルの香りをかぐと、すっきりリフレッシュしたような気分になりませんか？この香りのもととなっているのは、リナロールなどの精油成分です。リラックスしたり、集中力を高めたり、食欲を促す効果もあります。

料理方法は葉をそのまま使ってサラダにしたり、さっと炒めてみたり、ソースにしてパスタ、パン、チーズなどと合わせて食べたりなど、様々な料理と合わせることができます。

今回は当院の調理スタッフから教わったバジルソースの

レシピを紹介します。コツは香りと鮮やかな緑色を逃さないためにミキサーの刃を冷やしておくことです。作ったバジルソースは冷凍保存もできます。写真ではミニトマトとモッツァレラチーズにかけています。

またバジルを購入するとすると、値段が高い印象があります。そんな方はご自宅での栽培を提案します。バジルの苗は道の駅やホームセンターなどで購入できます。水やりをすれば、初心者でも簡単に育てることができます。新鮮なバジルをこの夏、自宅で育ててみるのはいかがでしょうか。



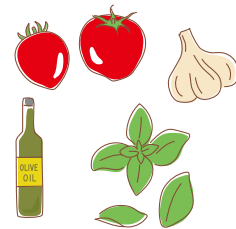
バジルソース(4人分)

- 材 料**
- * バジル50g
 - * ピーナッツ40g
 - * オリーブオイル150ml
 - * にんにく1片(10g)
 - * パルメザンチーズ15g
 - * 塩5g

栄養価(1人分)	
エネルギー	388kcal
たんぱく質	2.2g
脂 質	40.6g
炭水化物	3.4g
塩 分	1.2g

作り方

- ① ピーナッツをミキサーにかける。
- ② ミキサーの刃を冷蔵庫で冷す。
- ③ バジル、にんにく、オリーブオイルを加えて、さらにミキサーにかける。
- ④ ミキサーから全て取り出し、パルメザンチーズ、塩と和える。



チガヤ(つばな)

巻8-1460



「歌の大意」

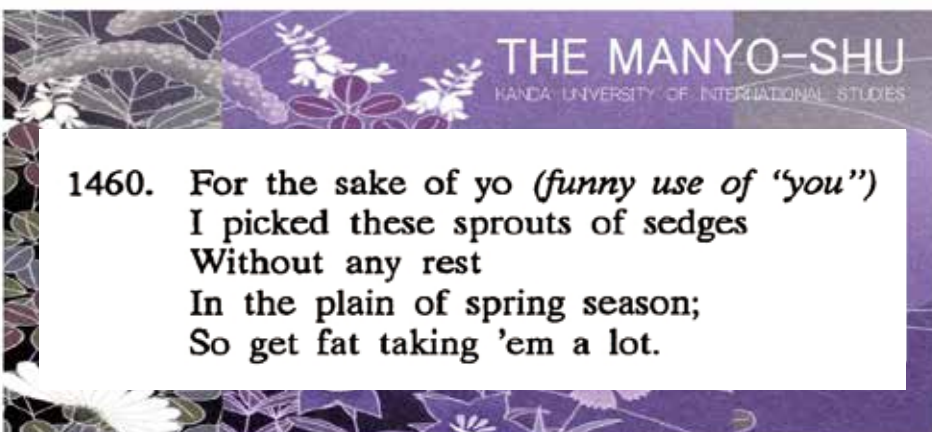
わけがため吾が手もすまに
音の野に抜ける茅花ぞ
食して肥えませ

お手前さんの為に、私の手も忙しく、
春の野に抜いた茅花ぞ
食して肥えませ。

万葉植物考

万葉表記：つばな、茅、茅花、茅草、茅萱 該当する植物にはチガヤ(いね科)。

チガヤは日当たりの良い道端や河原などに生える多年草で、多くは群生しています。背丈は30から60cmとススキなどに比べ低いです。根茎は細長く横に這って伸び、地下茎を伸すのでよく繁茂します。春に円柱形の花穂を伸し、暗紫色の花が咲きます。柱頭が大きくよく目立ちます。花後、小穂の白毛が伸び白い綿毛状の穂が風に揺れるのは風情有ります。昔はチガヤの花穂がまだ顔を出さないものを「ツバナ」といい、これを抜いて食べたものです、かすかに甘みがあります。万葉集には(茅)ち(浅茅)あさち(茅草)ちがや(茅花)つばなとみえる歌27首で「茅草」「茅花」は5首のみです。この歌の意は「お手前さんの為に、私の手も忙しく春の野に抜いた茅花ですぞ、食べてお太りになさいませ。」作意、「ワケガタメ」はワケが巻四-五五二には自称の代名詞として用いられています。神の名にも人間の名にも「ワケ」を付けたものがあると、本来ある能力をあらわす、美称の語であったと思われます。それが自称の代名詞にもなり、また単称の二人称にも、用いられて転じたものと思われます。「戯奴ワケ」は単称の意味、自分を卑下するという語、又は人を親しんで呼ぶ語ともいわれます。「スマニ」はシバンバ、シマシマと同じく、しきりに、忙しく、休めずに、一生懸命に働かせての意です。紀女郎は巻四に家持との相聞がありましたので、紀小鹿でしょう。この歌は左注によるに茅花と合歡(ねぶ、ねぶのき)を折って贈るに添えたものと知られている、男女間のざれ歌です。チガヤは中国語で白茅(báimáo)菅草(Máo cǎo)と言います。漢方薬ではチガヤの根を茅根(ぼうこん)または白茅根(はくぼうこん)と言い利尿作用があります。また、止血、発汗の目的で薬用します。チガヤの花穂は乾燥させて、火打ち石で火を起こすときのホクチにしていました。万葉時代には生活の必需品であったと思われます。



わけがため吾が手もすまに
音の野に抜ける茅花ぞ
食して肥えませ

戯奴
和變云
之爲

吾手
母須
麻爾

春野
爾

拔流
茅花
曾

御食
而肥
座

紀女郎(小鹿)
きいらつめ (おじか)



音楽カフェの風景 その79

内科 村上 敬子

8月8日は鍵盤の日

1709年、イタリアのクリストフォリが「クラヴィチェンバロ・コル・ピアノ・エ・フォルテ」(=小さな音も大きな音も出せるクラヴィコード風チェンバロ)を発明した。これがピアノの原型である。長いので「ピアノフォルテ」と略され、「ピアノ」になった。時代が下るにつれ大型化し、性能も向上する。18世紀後半には54鍵が61鍵、1800～1830年代に68→73→78鍵、1890年頃に現在の88鍵となった。人間の耳の可聴域は20～20,000Hzで、音程として聴き分けられる範囲は20～4,000Hzとされる。ピアノの88鍵は約27.5～4,186Hzであるため、物理的にこれ以上の音域は不要である。

余談ながら、88鍵を超えるピアノはある。ベーゼンドルファー社のコンサートグランド290インペリアルは低音が9鍵多い97鍵。通常のピアノに存在しない鍵盤なので対応する楽曲がなく、よって弾かれることはほとんどない。では、なぜ増やしたのか？ 鍵盤数を多くすることで響板面積が広がりオーケストラのような色彩豊かな力強い音色と、打鍵時に低弦が共鳴するため豊かな響きが得られるから、とのことである。お値段は4000万円以上、一戸建てが新築できそうだ。



ベーゼンドルファーインペリアル290



増やした鍵盤は白鍵部分も黒く塗ってある

ピアノの成長とともに活躍したのがベートーベン(1770-1827)である。音域も音量も広がり、ペダルで音色変化が可能となり、打鍵の調節もできる最新鋭のピアノに触発され、果敢に新しい演奏手法を取り入れた。1803年頃、フランス製エラル社ピアノ(68鍵)で「ピアノソナタ第21番(ワルトシュタイン)、第23番(熱情)」を作曲、1817年から使用したイギリス製ブロードウッド社ピアノ(73鍵)で「ピアノソナタ第30番、31番、32番」の晩期傑作が生まれた。好奇心旺盛な彼が、新型ピアノを入手しては、嬉々として創作に没頭する姿が目につく。



映画「カサブランカ」で使用されたピアノ サザビーズ提供

これは往年の名画「カサブランカ」に登場したピアノである。バーテンダーのサムが“As time goes by”を弾き語りし、リックのセリフ“君の瞳に乾杯!”を聞いた(はずの)ピアノだ。1927年頃のアメリカ製、58鍵と小ぶりなで、白黒映画で色合いは知るべくもないが、この写真によると、濃い黄色に金や緑の装飾が施されたオリエンタルな風貌である。マニア垂涎の品で、日本人コレクターが2012年、サザビーズのオークションに出品、60万ドル(約5000万円)で落札され、2年後の2014年には340万ドル(約4億円)の値が付いたらしい。ベーゼンドルファーインペリアルをお安く感じてしまうのだから、あなおそろしや愛好家の世界…。



一枚の絵 NO.139

yukimitsu sanayasu の ぶらり旅日記



さな やす きみつ
真安 幸光氏

ニューヨーク メトロポリタン美術館

メトロポリタン美術館は、アメリカ合衆国ニューヨーク市マンハッタンにある世界3大美術館の1つでありながら私立美術館で、古今東西問わず膨大な作品を収集しています。全館を一日で巡るのは難しいですが、誰もが知る画家の名作の中でも私はゴッホの作品に心惹かれ長い時間をゴッホの作品に費やしてしまいました。また訪れたい美術館です。



ひまわりサロンミニレクチャー

現在予定はありません。今後、開催日が決まりましたら当院ホームページにて改めてお知らせします。



音楽カフェ



音楽カフェ、ときめきコンサート、カフェコンサートは開催を見合わせています。本イベントの開催を楽しみにしてくださっていた皆様にはたいへん申し訳ございません。再開の日程が決まりましたら院内掲示、当院ホームページでお知らせします。

お知らせ

研修会・オープンカンファレンス

福山医療センター オープンカンファレンス

【日時】2024年7月24日(水)18時半～
【場所】福山医療センター4階大研修室
【特別講師】小林 宏之氏
JAL最後のサムライ機長
【演題】コロナ後の空と医療の安全管理

福山医療センター オープンカンファレンス

【日時】2024年8月15日(木)18時半～
【場所】福山医療センター4階大研修室
【特別講師】山本 英喜 先生
岡山大学 学術研究院医歯薬学域
臨床遺伝子医療学分野 講師
【演題】ゲノム医療のこれまでと最近の話題
～遺伝診療から地域医療・家庭医療を考える～

STAFF

publisher 稲垣 優
chief editor 大塚 眞哉 岡本 隆志

【部】

臨床研究部 大塚 眞哉
救急医療部 徳永 尚之
がん診療部 三好 和也
教育研修部 豊川 達也
治験管理部 内海 方嗣
医師業務支援部 常光 洋輔
広報部 大塚 眞哉
感染制御部 齊藤 誠司
国際支援部 藤田 勲生
ワークライフバランス部 岩瀬 瑞恵
緩和ケア部 高橋 健司
薬剤部 高橋 洋子
看護部 田村 陽子
集中治療部 友塚 直人

【センター】

患者体験・副都心センター 山本 暖
医療連携支援センター 谷口 暁彦
小児医療センター 荒木 徹
新生児センター 岩瀬 瑞恵
内視鏡センター 豊川 達也
外来化学療法センター 岡田 俊明
心臓リハビリテーションセンター 廣田 稔
養性・人工関節センター 甲斐 信生
頭頸部・腫瘍センター 中谷 宏章
低侵襲治療センター 大塚 眞哉
エイズ治療センター 齊藤 誠司
画像センター 道家 哲哉
がんゲノム医療センター 三好 和也

【科】

診療放射線科 古志 和信
臨床検査科 平岡 健吾
リハビリテーション科 片岡 靖雄
【室】
栄養管理室 藤原 朝子
医療安全管理室 大塚 眞哉
先城 千恵子
経営企画室 野村 猛世
がん相談支援室 藤田 勲生
歯科衛生士室 藤原 千尋
ME室 西原 博政
診療情報管理室 峯松 佑典

【医局】

医局 谷口 暁彦

FMC NEWS

VOL.17 2024

JULY

編集後記

今回、編集後記を担当することになりました栄養管理室の室長の藤原です。この時期ならではの話題を取り上げさせていただきます。

雨が降り続き、高温多湿なこの時期は、細菌性食中毒の多発時期でもあります。どんな食材にも様々な細菌が付着していますが、食中毒を引き起こすかどうかは食品中の細菌の量によります。食中毒の原因となる細菌が一定量に達すると、嘔吐や下痢などを引き起こします。

細菌が増殖するためには、温度、水分、栄養の3つの条件が必要ですが、私たちが調理の過程でコントロールできるのは「温度」しかありません。細菌が増殖する至適温度は菌の種類によって異なり、0℃や95℃でも生育可能な菌もありますが、およそ20～50℃といわれています。

食中毒防止のためには、以下の3つの対策が重要です。①食材にできるだけ細菌を付着させないこと。そのためには手洗い、調理器具の洗浄、野菜等の食材の洗浄が大事です。②菌を増やさないこと。細菌の多くは10℃以下では増殖速度が低下します。購入後の食材はできるだけ早く冷蔵庫に入れましょう。また、調理後、食べるまでに時間があく場合は、常温放置を避け、急冷して冷蔵庫で保管する等の工夫をしましょう。③加熱処理で菌を減らすこと。ほとんどの細菌は加熱によって死滅します。食材の中心までよく加熱することが大切です。中心部の温度が75℃で1分以上加熱することが目安です。

しかし、安全を優先して加熱しすぎると、水分が蒸発し、食べにくい仕上がりになってしまいます。安全と美味しさの両方を求めるために、正しい手洗いの方法を知り、実践し、調理器具の管理や食材の品温管理もしっかり心がけましょう。

栄養管理室長 藤原 朝子



独立行政法人 国立病院機構

福山医療センター



基本理念

わたしたちは、国立病院機構の一員として、医の倫理を守り、患者さまの権利と意思を尊重し、患者さまの健康と医療の質の向上のため、たゆまぬ努力を行い、安全でしかも患者さまにとって最善の質の高い医療をめざします。

基本方針

1. 患者さまに寄り添い、患者さまを中心とした医療を提供します。
2. チーム医療の実践により効率的で安全な質の高い医療を提供します。
3. 地域医療機関と密に連携し、患者情報の共有による一貫した医療提供体制を構築します。
4. 政策医療の「がん」「不育医療」「骨・運動器」を中心として、地域に最適な医療の提供に貢献します。
5. 健全な経営に努めるとともに、常に明るく活力のある職場作りを心掛けています。
6. 臨床研究を精力的に行い、医学の進歩に貢献するとともに、日々研鑽して臨床教育・研修の充実に努めます。

外来診療予定表

令和6年7月1日現在

【受付時間】 平日 8:30~11:00

※眼科は休診中です。

【電話番号】 084-922-0001(代表)

(地域医療連携室) TEL 084-922-9951(直通)

FAX 084-922-2411(直通)

診療科名			月	火	水	木	金	備考
小児科		午前	樋口 太郎	藤原 倫昌	山下 定儀	樋口 太郎	坂本 朋子 小田 慈※1	
		午前	荒木 徹 藤原 倫昌 北田 邦美	山下 定儀 北田 邦美	荒木 徹 藤原 倫昌 中村 祐太	荒木 徹 山下 定儀 近藤 宏樹※2	荒木 徹 北田 邦美 富井 聡一※3	予約のみ ※1 毎月第3 ※2 毎月第2 ※3 隔週 ※4 毎月第1・3
		午後	荒木 徹 中村 祐太	藤原 倫昌	荒木 徹 藤原 倫昌	荒木 徹 山下 定儀 近藤 宏樹※2 細木 瑞穂 坂本 朋子 藤井 智香子※4	山下 定儀 藤原 倫昌 北田 邦美 富井 聡一※3	
	摂食外来				綾野 理加	綾野 理加		
	乳児健診							予約制(水・木)
予防接種・シナジス		シナジス	予防接種				シナジス外来は終日のみ 13:30-14:30 予防接種 13:30-14:30	
小児外科・小児泌尿器科		阪 龍太	窪田 昭男※5 (13:30-16:00)	塚田 遼	岩崎 駿 吉田 篤史※3 (13:30-16:00)		※5 毎月1・3・5... 小児便秘専門外来併診 診察は小児科で行います	
新生児	新生児科	午前	猪谷 元浩				岩瀬 瑞恵	
		午後		猪谷 元浩	岩瀬 瑞恵			
産婦人科	産婦人科外来		今福 紀章 藤田 志保	山本 暖 中村 一仁	山本 暖 上木 一朗	今福 紀章 藤田 志保	山本 暖 上木 一朗 中村 一仁	火・・・午前のみ(予約患者のみ) 木曜日(10:00-12:00)・・・母乳外来(予約制) 産婦人科外来で行います
泌尿器科	泌尿器科外来	午前	増本 弘史	長谷川 泰久 増本 弘史 藤田 曙 川口 晃	長谷川 泰久 増本 弘史 藤田 曙 河野 晋太郎	藤田 曙	長谷川 泰久 増本 弘史 藤田 曙 河野 晋太郎 川口 晃	増本医師・・・金(1・3週)終日・(2・4・5週)午後のみ 藤田医師・・・金(1・3週)午後のみ・(2・4・5週)終日 河野医師・・・金(2・4・5週)午後のみ・(1・3週)終日 川口医師・・・金(1・3週)午後のみ・(2・4・5週)終日
		午後		長谷川 泰久 増本 弘史 藤田 曙 川口 晃	長谷川 泰久 増本 弘史 藤田 曙 河野 晋太郎		長谷川 泰久 増本 弘史 藤田 曙 河野 晋太郎 川口 晃	
					ストーマ外来			
総合内科	総合内科外来	初診	福井 洋介・廣田 稔 原 友太 村野 史華 宇田 陽紀	豊川 達也 福井 洋介 住井 遼平 長江 桃夏	藤田 勲生 齊藤 誠司 佐藤 大直	福生 祥子 石川 順一 平岡 凌河 松森 俊祐	齋藤 誠司 坂田 雅浩 岡本 晃一	福井医師・・・月(2・4週) 廣田医師・・・月(1・3・5週) 水・・・齋藤医師(総合内科・感染症科)

ご予約がなくても受診は可能です(完全予約制を除く)。ただし、ご予約をいただいた方が優先となりますので、長い時間お待ちいただくこともございます。あらかじめご了承ください。

診療科名			月	火	水	木	金	備考
消化管内科	消化器内科外来		藤田 勲生 村上 敬子	豊川 達也 野間 康宏	稲生 祥子	村上 敬子	豊川 達也 上田 祐也	月…村上医師は紹介患者を午前中のみ
肝臓内科	肝臓内科外来				金吉 俊彦		金吉 俊彦 坂田 雅浩	
血液内科	血液内科外来		浅田 藤					月…1・3・5週のみ
内分泌内科	内分泌内科外来		寺坂 友博					
糖尿病内科	糖尿病内科外来	午前			大井 祐貴子		大井 祐貴子	予約制(初診は地連予約のみ) 大井医師…水・金(午前のみ)
		午後		上田 祐也				
肝・胆・膵外科	肝・胆・膵外科外来	午前			稲垣 優 北田 浩二	稲垣 優 徳永 尚之		
		午後				内海 方嗣		
消化管外科	消化管外科外来	午前	宮宗 秀明	大塚 真哉 濱野 亮輔 櫻井 湧哉	大塚 真哉	常光 洋輔 宮宗 秀明	常光 洋輔 柚木 宏介 岡林 弘樹	
		午後	宮宗 秀明	濱野 亮輔		宮宗 秀明	岡林 弘樹	
ストーマ外来	ストーマ外来	午後	宮宗 秀明					
乳腺・内分泌内科	乳腺・内分泌外科 外来	午前		三好 和也	高橋 寛敏		三好 和也	月曜日(午後)は予約患者のみ
		午後	高橋 寛敏	三好 和也 松坂 里佳	高橋 寛敏			
遺伝診療科	遺伝診療科外来	午前				山本 英喜		木…第1・3週午前のみ(予約患者のみ)(7/4~診察開始) ※診察は脳神経外科外来で行います
内視鏡センター	消化管		野間 康宏 豊川 達也 稲生 祥子 原 友太 住井 遼平 岡本 晃一 大江 啓史 佐藤 大直 平岡 凌河 宇田 陽紀	藤田 勲生 稲生 祥子 原 友太 表 静馬 石川 順一 藤井 佑樹 内田 大輔 岡本 晃一 佐藤 大直	豊川 達也 野間 康宏 村上 敬子 上田 祐也 坂田 雅浩 原 友太 住井 遼平 石川 順一 渡邊 純代 岡本 晃一 平岡 凌河 宇田 陽紀 長江 桃夏	藤田 勲生 豊川 達也 野間 康宏 片岡 淳朗 上田 祐也 坂田 雅浩 原 友太 住井 遼平 佐藤 大直 長江 桃夏 宇田 陽紀		
	気管支鏡			岡田 俊明 谷口 暁彦 妹尾 賢 杉崎 悠夏 村野 史華 松森 俊祐			岡田 俊明 谷口 暁彦 妹尾 賢 杉崎 悠夏 村野 史華 松森 俊祐	
呼吸器内科	呼吸器内科外来		岡田 俊明 谷口 暁彦	市原 英基	谷口 暁彦 妹尾 賢	岡田 俊明 妹尾 賢	妹尾 賢	月・水・木…肺がん検診、月・木…結核検診 火…市原医師は午後のみ 金…妹尾医師は午後のみ
呼吸器外科	呼吸器外科外来	午前 午後	高橋 健司 二萬 英斗	高橋 健司		二萬 英斗		
循環器内科	循環器内科外来						廣田 稔	水…心臓カテーテル検査(午後のみ)
血管外科	血管外科外来						山根 尚貴	第2・4金曜日 13:30-15:30
心臓リハビリテーションセンター	心臓 リハビリテーション		廣田 稔 上田 亜樹			廣田 稔 上田 亜樹		
脊椎・人工関節センター	整形外科		宮澤 慎一 宮本 正 日野 知仁 松下 具敬	甲斐 信生 渡邊 典行 中居 祐大 古島 裕次郎	宮本 正 日野 知仁	宮澤 慎一 宮本 正 日野 知仁 松下 具敬	甲斐 信生 宮澤 慎一 渡邊 典行 中居 祐大	初診は紹介状持参の方のみ 水…受付は 10:30まで 木・金…宮澤医師(午前のみ) 月・水…宮本医師(月・午後のみ)/(水・午前 のみ) 月・水・木…日野医師(午前のみ) 木… 松下医師(午前のみ) 火・金…中居医師 (火・午後のみ)/(金・午前のみ) 火…古島医 師(午前のみ)
				リウマチ・関節外来				
頭頸部腫瘍センター	耳鼻咽喉・ 頭頸部外科	午前	中谷 宏章 竹内 薫			中谷 宏章 福島 慶	福島 慶 竹内 薫	午後は予約のみ 補聴器外来…第2・4金曜日午後のみ
		午後	福島 慶			中谷 宏章 福島 慶	補聴器外来	
	形成外科	午前	三河内 明 井上 温子		三河内 明 井上 温子		井上 温子 知元 輝	
皮膚科	皮膚科外来	午前	別木 祐介	別木 祐介	別木 祐介	別木 祐介・下江 敬生	別木 祐介	木…下江医師(再診のみ)
精神科	精神科外来		水野 創一	水野 創一	水野 創一	水野 創一	水野 創一	月木…初診のみ(地連予約必) 火水金…再診のみ
エイズ診療センター	総合内科・感染症科		齊藤 誠司		齊藤 誠司		齊藤 誠司	月…齊藤医師は午後のみ(予約のみ)
画像センター	放射線診断科		道家 哲哉 岸 亮太郎	道家 哲哉 岸 亮太郎	道家 哲哉	道家 哲哉 岸 亮太郎	道家 哲哉	左記、地連予約枠
	放射線治療科		中川 富夫 兼安 祐子	中川 富夫 兼安 祐子	中川 富夫 兼安 祐子	中川 富夫 兼安 祐子	中川 富夫 兼安 祐子	火・金…ラルス治療(午後)
	IVR		金吉 俊彦 坂田 雅浩 長江 桃夏 平岡 凌河		廣田 稔 福井 洋介	金吉 俊彦 坂田 雅浩 佐藤 大直 岡本 晃一 宇田 陽紀		月…午前のみ 木…午後のみ
口腔相談 支援センター	口腔相談		藤原 千尋 黒川 真衣	藤原 千尋 黒川 真衣	藤原 千尋 黒川 真衣	藤原 千尋 黒川 真衣	藤原 千尋 黒川 真衣	平日 8:30-16:30(予約不要)
看護外来	リンパ浮腫外来		村上 美佐子 大原 聡子			村上 美佐子 大原 聡子		予約のみ 月…初回の方のみ 木…2回目以降の方のみ
	がん看護外来				がん専門看護師			予約のみ がん専門看護師又はがん分野の認定看 護師対応
その他	健康診断		健康診断	健康診断	健康診断	健康診断	健康診断	平日 8:30-10:00 受付 ※事前に予約連絡をお願いします(内科・外科…予約不可 産婦人科…11:00 まで)市検診の肺がん検診は月・水・木
	禁煙外来				長谷川 利路 (代診の場合あり)			※診察は耳鼻咽喉・頭頸部外科で行います。 水…13:30-16:30 初診は月1回指定日になります。

【休診日】土曜・日曜・祝日、年末年始(12/29-1/3) ※眼科は休診中です。



炎暑



CONTENTS

福山医療センター地域医療連携のつどい2024	1~7
OPEN CONFERENCE	
「コロナ後の空と医療の安全管理」	8
Publish	9・10
Topics	
祝 岡山医学会賞(砂田賞)を受賞しました!	11
新採用者紹介	15~19
「手術見学記」	23・24
私にとっての日本茶	27
1枚の絵 No.139 ひまわりサロンミニレクチャー 音楽カフェ	
お知らせ 研修会・オープンカンファレンス	32
編集後記	32
外来診療予定表 (2024年7月)	33・34

撮影者からのコメント

バイクにとっては辛い季節(災害級の猛暑)がやってきました。
 年を重ねるたび、猛暑や高湿、雨の日の走行が身体に堪えるようになって来た事実を誤魔化せなくなります。そんな中、最近の夏は旦那さん力作の冷却装置(現在Ver.3らしい)が大活躍で、気温37度でも快適にバイクツーリングが出来ることに感謝しています。
 表紙は、葉っぱからオリーブの花だと信じ喜んで写メした花ですが、実は同じオリーブ系のフェイジョア!?だったんです。旦那さんに「これオリーブの花じゃないよ」って聞かされガッカリ!。でも、フェイジョアの鮮やかな赤は梅雨前の青空に映え、暑さも吹っ飛びました。
 アレレ?、オリーブの花ってどんなだったかなあ???
 来年は小豆島に満開のオリーブの花を探しに行ってみましょう!
 2 A病棟看護師 中島和枝

連載

"中国ビジネス情報" 転載 外科医のひとりごと Vol.56 12
山陰鳥取便り No.48 13・14
No.122 事務部だより 「わたしの身近な働き方改革」 14
No.110 在宅医療の現場から 20
連載129 世界の病院から	
台湾の病院見聞記(シーズン3-⑤)21・22
マサカツクんのツーリング紀行 No.63 25・26
Design No.90 28
SAKE Freak No.37 28
栄養管理室 No.186 美味しい食べ方を見つけよう!「バジル」29
萬葉の花と歌(67) 30
音楽カフェの風景 ~その79~31

読者の皆さまのご意見・ご要望をもとに、より充実した内容の広報誌を目指しています。
 ご意見・ご要望は FAX:084-931-3969 又は E-mail:507-HP@mail.hosp.go.jp までお寄せください。



独立行政法人 国立病院機構
福山医療センター
 National Hospital Organization FUKUYAMA MEDICAL CENTER

〒720-8520 広島県福山市沖野上町4丁目14-17
 TEL(084)922-0001(代) FAX(084)931-3969
<https://fukuyama.hosp.go.jp/>